

平成 22 年度キャリアセンター自己点検・評価書

I. キャリアセンターの設置の目的と特徴

II. 分析項目ごとの水準の判断

分析項目（I）キャリア教育

（1）観点ごとの分析

観点（1）大学入門科目でのキャリア教育（キャリアデザイン入門）

観点（2）教養教育科目としてのキャリア教育（キャリアデザイン講座）

観点（3）大学設置基準の改正関連

（2）項目分析の水準及びその判断理由

分析項目（II）就職支援

（1）観点ごとの分析

観点（1）就職相談員による個人相談

観点（2）就職支援業者による就職ガイダンス

観点（3）外部講師による模擬面接，SPI 等の模擬試験等

観点（4）学内での合同会社説明会，個別会社説明会

観点（5）その他の就職支援

観点（6）大学設置基準の改正関連

（2）項目分析の水準及びその判断理由

分析項目（III）インターンシップ

（1）観点ごとの分析

観点（1）インターンシップの実績

（2）項目分析の水準及びその判断理由

III. 質の向上度の判断

資料

I. キャリアセンターの設置の目的と特徴

バブル崩壊後における新規学卒者の厳しい就職状況や、進学も就職もしないままに高校・大学を卒業する者の増加、新規学卒就職者の早期離職、あるいは若年失業者やフリーター、ニートの増加など、若者の学校生活から社会生活への移行と適応を取り巻く環境が極めて悪化した。

それにもかかわらず、学校教育が、そのような状況に十分対応できていなかったため、平成11年12月の中央教育審議会答申「今後の初等中等教育と高等教育の接続の改善について」で、キャリア教育の推進が提唱された。

そのような大局的情勢の中、佐賀大学の就職支援体制の整備及びキャリアセンター設置の背景は、少子化による18歳人口の減少と法人化の趨勢の中、大学間(国・公・私立を問わず)の志願者獲得競争が熾烈化することが必至の情勢下、大学の生き残りとして入学定員の確保に大学を挙げて取り組む必要があるとの認識であった。

入学定員確保については、就職率の高さは重要な要素であるので、「入口＝志願者確保」から「出口＝就職内定」まで、一貫して支援することとした。

佐賀大学では、平成10年4月に学生部に「就職相談室」を設置、平成15年10月、佐賀大学と佐賀医科大学の統合時に、「学務部就職課」として就職支援を強化、平成16年4月の国立大学法人化後もこれを継続した。

平成19年10月1日付けで、大学の入口である「入試課」を「アドミッションセンター」に、出口である「就職課」を「キャリアセンター」に改組した際、キャリアセンターの機能を従来の就職支援に加えて、キャリア教育にまで拡大し、専任教員(教授)を配置することとなった。

それまでのセンター長(併任教授)と職員4名体制に、専任教授1名を加えて現在に至っている。

また、キャリアセンターには、運営委員として、各学部から2人の併任教員を選任して、各学部間、文系、理系共通しての就職開拓や就職情報を収集・分析することとしその情報を共有することとしている。

また、大学教育委員会や本学同窓会などと連携し、正課教育の中でのキャリア教育の実施・充実を図ることとしている。

キャリアセンター発足時点(以後の改正を含む。)の「国立大学法人佐賀大学キャリアセンター要項」を、資料I-1に示す。

そこに明記されているように、キャリアセンターの機能は、大別すればキャリア教育、就職支援及びインターンシップの実施であるが、それぞれについては後述する。

II. 分析項目ごとの水準の判断

分析項目(I) キャリア教育

(1) 観点ごとの分析

今日、「キャリア」とは、「人生、生涯」のことであり、したがって、「キャリアデザイン」とは、「人生の設計」を意味する。そして、「キャリア教育」とは、自らのキャリアをデザインする能力を育てるための教育を意味する。

観点(1) 大学入門科目でのキャリア教育(キャリアデザイン入門)

豊かすぎるほど豊かな時代になったせいか、明確な人生の設計図(キャリアデザイン)を持って、大

学、学部、学科を選んで進学してくる若者はあまり多くない。本学の入学者も同様である。そこで本学では、そのような学生に、早期から健全な勤労観、職業観、人生観を涵養し、自立して生きる力を付与することが重要であるという認識の下、平成16年度から、学部1年生前学期の「大学入門科目」（半年15コマ、2単位）の中で、2コマの「キャリアデザイン入門」というキャリア教育を行っている。

将来の人生設計に関心と意欲を持ち、人生における働くことの意義について考えることで、学習態度や生活態度は大きく変化するし、なぜ勉強しなければならないのか、今の学習が将来どのような役に立つのかということについての発見や自覚が、若者を成長させるからである。

このキャリアデザイン入門の平成22年度前学期の講義実績を、資料Ⅱ－（Ⅰ）－1に示す。

観点（2）教養教育科目としてのキャリア教育（キャリアデザイン講座）

もうひとつのキャリア教育として、主に就職活動を開始する学部3年生後学期の学生を対象に「キャリアデザイン講座」という半年15コマ（2単位）の講義を行っている。

その狙いは、本学出身の若手のOB・OGに、自分の就職活動や卒業後の社会人としての体験を披露してもらうことで、学生諸君にロールモデル（人生のお手本）を提供することである。これは、本学同窓会の協力を得て平成17年度から実施しているが、300人収容の大講義室が満杯になるほど好評である。

なお、このキャリアデザイン講座の講義では、OB・OG講話を60分、残り30分を、キャリアセンター専任教員が、主要なキャリアデザイン理論を講じたり、時事の話題を取り上げて解説している。

このキャリアデザイン講座の平成22年度後学期の講義実績を、資料Ⅱ－（Ⅰ）－2、資料Ⅱ－（Ⅰ）－3に示す。

このキャリアデザイン講座における授業評価アンケートでは、特に、学生の意識を調べるために、資料Ⅱ－（Ⅰ）－4に示す10の質問を追加した。

その結果を、同じく、資料Ⅱ－（Ⅰ）－4に示す。

E－1～5の質問によれば、このキャリアデザイン講座が有効であったことが明らかである。

F－1～5の質問では、大学全入化の時代にあって、自らのキャリアデザインをした上で進学する学生は、約20%である。

また、進学後、専攻した学科の勉強に関心が高まり、意欲や自信が出てきたという学生も、約36%程度である。

つまり、自主的、積極的な勉学意欲は高くないと言わざるをえないのが実態である。

このような事実を前提として、一般教養教育、専門教育はもとより、キャリア教育も行うことが必須の時代になっているということである。

観点（3）大学設置基準の改正関連

平成22年2月25日付けの大学設置基準の改正で、第42条の2が追加されて、平成23年4月1日に施行された。その内容は、次の通りである。

第 42 条の 2 大学は、当該大学及び学部等の教育上の目的に応じ、学生が卒業後自らの資質を向上させ、社会的及び職業的自立を図るために必要な能力を、教育課程の実施及び厚生補導を通じて培うことができるよう、大学内の組織間の有機的な連携を図り、適切な体制を整えるものとする。

この設置基準改正を受けて、佐賀大学は、平成 23 年 1 月 14 日付けで、「佐賀大学キャリアガイダンス実施方針」を定めた。また、これを受けて、各学部（全 5 学部）は、キャリアガイダンスの実施方法及び教育・指導内容を定めた。これらを、Ⅱ－（Ⅰ）－5 に示す。

設置基準改正後、平成 22 年度末の現時点では、まだ、設置基準の改正で求められている内容が、具体化され、実施に移されている段階には至っていない。

ここでは、主として、「教育課程の実施」、すなわち、正課内のキャリア教育への対応について述べるが、各学部のカリキュラムに見直しを加えて、キャリア教育の一層の強化が求められるし、全学共通のキャリアセンターによるキャリア教育も、一層の注力が求められる。

（2）項目分析の水準及びその判断理由

（水準）期待される水準を上回る。

（判断理由）

学部 1 年生前学期に行う「キャリアデザイン入門」は、1 学年定員約 1,300 名中、医学部を除く約 1,150 名に対して、受講者は、約 820 名、71% の受講率で、平成 21 年度と変わらない。

これは、一部の学部学科では、自前のキャリア教育を行っているので、キャリアセンターからの出前講義は不要との理由による。

そのように考えると、概ね、所期の目的を達成しているといえることができる。

次に、後学期に行う「キャリアデザイン講座」であるが、これは、前述したように、本学最大の講義室が 300 人収容のため、聴講可能者は、1 学年定員 1,300 人中、300 人（23%）である。

ちなみに、履修希望者は約 900 人なので、抽選しているのが実態である。

なお、このキャリアデザイン講座の講義内容を e ラーニングシステムを利用して動画配信し、受講生以外の学生も OB・OG の話を聴ける試みをした。

また、このキャリアデザイン講座は、本学同窓会の協力を得て、若手の OB・OG を外部講師として招へいし実施しているところが非常にユニークである。

年齢の近い OB・OG の大学時代の過ごし方、就職活動、社会人となってからの経験や感想等を聞くことで、身近なロールモデル（人生のお手本）を提供できている。

また、前述したように、E-1～5 の付加質問によれば、このキャリアデザイン講座が、学生のこれからのキャリアデザインに有効であったことが明らかである。

大学設置基準改正への対応は、施行後、迅速に、大学全体と各学部が実施方針を定めて準備中である。

今後の課題としては、早期のキャリア教育のさらなる充実（時間数、聴講者数の拡大）と、学部学科

での専門教育とキャリア教育の融合強化である。

この数年、一般教養教育及び専門教育担当教員のキャリア教育の重要性に対する理解も進んではいるが、未だに、大学は、一般教養教育と専門教育に専念すれば良いという考えの教員も少なくない。

根本に立ち返れば、大学の教育全体が「キャリア教育」だということを想起すべきである。

分析項目（Ⅱ）就職支援

（１）観点ごとの分析

佐賀大学は、教育、経済、医学、理工、農学の5学部構成、1学年定員は約1,300名の中規模の地方国立総合大学である。学生は、佐賀、福岡、長崎等の近隣県出身者が多く、女子学生の比率は約40%である。

したがって、就職に際しては、もちろん大都市圏を希望する者も多いが、相対的に、近隣の地場企業を希望する者が多いのが特徴的である。

例えば、平成22年度の実績では、民間企業への就職が675名で、うち361名は女子であり、佐賀、福岡、長崎への就職者が419名である。

このような背景から、キャリアセンターでは全国規模の企業だけではなく、九州、佐賀近圏の企業からの求人（インターンシップを含む）情報を収集、提供している。

就職支援の内容としては、「民間企業志望者向け」、「公務員志望者向け」、「教員志望者向け」、「医療職志望者向け」に大別し、学部1年生から4年生まで、体系的に、就職支援のガイダンス等で支援している。

学部1年生から4年生までの体系的なガイダンス等のプログラムを、資料Ⅱ－（Ⅱ）－1に示す。

また、学内での合同会社説明会の開催、具体的な就職活動に当たってのエントリーシートの書き方、面接試験時の礼儀や応答の仕方など、センター職員や専門の相談員、外部講師の協力を得て対応している。

特に、非常勤の佐賀大学OB相談員による懇切な個別指導は、学生に好評である。

なお、就職支援の具体的なツールとしては、教務関係のシステムと一体化した「Live Campus」があり、就職関係情報の収集、提供、就職データの加工・処理を行うことができるが、昨今ほとんどの学生が携帯電話を持つ時代にあつて、より迅速、正確に情報収集、提供ができるように高度化を進めている。

具体的な就職支援の内容の骨子は次のとおりである。

- ①就職相談員による個人相談
- ②就職支援業者による就職ガイダンス
- ③外部講師による模擬面接、SPI等の模擬試験等
- ④学内での合同会社説明会、個別会社説明会

観点（１）就職相談員による個人相談

前述したように、平成22年度も、佐賀大学卒で地元銀行の人事部長、役員経験者を、非常勤の就職相談員として、毎週3回、午後半日、配置した。

加えて、平成21年12月からは、佐賀大学卒で教職経験者3人、ハローワークでの就職相談員経験者でキャリアカウンセラー、社会保険労務士などの資格を有する者3人の合計6人をローテーションで、非常勤の就職相談員として配置した。

なお、従来、週3日配置していた就職相談員を、平成22年1月から夏季休業期間中を除き、平日の午後に常時1名を配置することとし、平成22年度もこれを継続した。

民間企業の技術者の経歴を有するキャリアセンター専任教員（教授）が、平成21年度から、新たに理工系分野に特化した就職相談を開始し、平成22年度もこれを継続した。

個人相談は、原則として、各人30分、予約の上、1：1の個別相談である。

この個別相談件数の推移を、資料Ⅱ-(Ⅱ)-2に示す。

観点（2）就職支援業者による就職ガイダンス

就職支援業者による支援は、就職活動の流れから始まり、企業研究、情報収集の仕方、インターンシップへの取り組み、エントリーシートの書き方、面接対策など、基本的には、多数の学生を対象に、講演方式で行うことが多いが、社会人としての基礎的なマナーや振る舞い、グループディスカッション等、演習を交えての支援も行っており、観点（3）の模擬面接等、及び、観点（4）の会社説明会を含み、前学期約51回、後学期約68回、年間合計約119回のガイダンス等を実施している。

平成22年度の実績を、資料Ⅱ-(Ⅱ)-3に示す。

観点（3）外部講師による模擬面接、SPI等の模擬試験等

その他、模擬面接、SPI等の模擬筆記試験や、生協の協力を得て学内での「公務員講座」（有料）及び「教員採用試験対策講座」（有料）、本学OBと同窓会の協力を得て「教員採用試験対策講座」（無料）を実施している。

平成22年度の実績を、資料Ⅱ-(Ⅱ)-3に示す。

観点（4）学内での合同会社説明会、個別会社説明会

学内での合同会社説明会、個別会社説明会、学外での大規模合同説明会への引率案内等を行っている。

リーマンショック以降の不況の深刻化や業績悪化で、企業の新卒採用意欲が急速に冷え込み、就職戦線が厳しさを増したため、合同会社説明会は、従来の学部3年生及び修士1年生を対象とした説明会に加え、平成21年度から学部4年生及び修士2年生を対象とした説明会を追加開催することとし、平成22年度は年間合計13日間（平成21年度は10日間）開催した。

平成22年度の実績を、資料Ⅱ-(Ⅱ)-3に示す。

観点(5) その他の就職支援

本学へ案内があった企業の最新の求人概要を作成の上、各学部の就職担当教員等及び学生の希望者へ随時メール配信した。

キャリアセンターホームページをリニューアルし、従前から掲載している「各企業の求人情報」及び「会社説明会情報」、「インターンシップ情報」、「就職相談員情報」に加え、OB・OGメッセージやキャリア支援プログラムも掲載した。

キャリアセンター教職員及びキャリアセンター併任教員が、平成22年6月及び11月に全国就職指導ガイダンスに参加し企業の人事担当者との面談、キャリアセンター教授が、11月に北九州で開催された大分県内企業と福岡、長崎、佐賀、山口県の大学の就職担当者との交流会へ参加、就職先企業開拓に取り組んだ。

キャリアセンター教職員等が、佐賀大学同窓会の行事に参加し、企業に在職しているOB等から就職情報の収集を行い、学生の就職先開拓に取り組んだ。

また、留学生への就職支援の充実を図るため、就職支援課職員が、平成23年1月に北九州で開催された九州地域留学生ネットワーク会議へ参加、実際に日本企業で働く留学生の講演及び留学生の就職率が高い大学職員による支援の取り組み等を聴き、今後の留学生支援のための情報収集をおこなった。

観点(6) 大学設置基準の改正関連

先述した設置基準の改正では、厚生補導として、正課外の教育・指導の強化も求めている。

キャリアセンターでは、初年次からのキャリア教育として、従来の大学入門科目に加えて、1、2年生に対する企業研究(企業見学や企業幹部による講演)の機会を、平成23年度から、正課外で設けるべく準備中である。

(2) 項目分析の水準及びその判断理由

(水準) 期待される水準を上回る。

(判断理由) 観点(1)から(6)まで、いずれも、質、量とも十分な内容である。

特に、平成20年秋のリーマンショック後の就職事情悪化に、適切に対応して、就職支援を強化していることが評価される。また、平成23年3月の東日本大震災後の対応についても情報を収集して可能な限り対応中である。

分析項目(Ⅲ) インターンシップ

(1) 観点ごとの分析

高等教育におけるインターンシップについては、平成9年5月に閣議決定された「経済構造の変革と創造のための行動計画」に続き、同年9月に文部省、通産省、労働省によって「インターンシップの推進に当たっての基本的な考え方」が定められて、総合的な推進が図られた。

インターンシップは、学生が在学中に自らの専攻、将来のキャリアに関連した就業体験を行うも

ので、学生にとって、将来の職業について実践的に考える良い機会になる。

企業にとっても、受け入れた学生を通して、大学や地域社会に対して、企業の事業内容及び経営の姿勢をアピールする良い機会になり、人材確保にもつながり、若者の感性を活用して職場の活性化にも資するものである。

さらに、学生の健全な職業観、勤労観、人生観が涵養され、雇用のミスマッチの解消、早期離転職の防止につながるなど多くのメリットが期待できる。

観点（１）インターンシップの実績

佐賀大学でも、佐賀県庁、唐津市及び佐賀県経営者協会等との協力の下、受入れ企業のリストを提供し、参加希望学生の登録、マッチングを行った。

平成２２年度の結果を、資料Ⅱ－（Ⅲ）－１に示す。

平成２２年度は、延べ２０４人、また単位認定型に７７人、合計延べ２８１人の学生がインターンシップに参加した。

インターンシップの種類は、１日間ないしは２日間の短期インターンシップ、１週間ないし２週間のものがあり、また、インターンシップ先の開拓は、学生の自主開発、大学側からの招致、先方会社や官庁等からの招へい、県庁の仲介などがある。

インターンシップ情報は、キャリアセンター併任教員へメール配信し、同併任教員はその情報を学部メーリングリストにより所属教員へメール配信、さらに所属教員は学生へ周知することによりインターンシップ情報を共有した。

また、キャリアセンターホームページに、新たに「インターンシップ情報」として、受入企業名等の一覧を掲載した。

インターンシップ参加学生に対してアンケート様式を実施した。

アンケートの集計結果によれば、インターンシップを体験したことで、次のとおり勤労観・職業意識形成に影響を受け、職業人に必要な知識、総合的判断力及び創造力等をほぼ習得できたことが確認された。

- ・インターンシップを体験したことで、勤労観・職業意識形成に影響を受けたかの質問に対して、かなり影響を受けた者が８３．３％、ある程度影響を受けた者が１６．７％、合計１００％。
- ・インターンシップを体験したことで、職業人に必要な、知識を習得できたかの質問に対して、かなり習得できた者が８．３％、ある程度習得できた者が６６．７％、合計７５％。
- ・インターンシップを体験したことで、職業人に必要な、総合的判断力を習得できたかの質問に対して、ある程度習得できた者が４１．７％、ほとんど習得できなかった者が５０％。
- ・インターンシップを体験したことで、職業人に必要な、創造力等を習得できたかの質問に対して、ある程度習得できた者が３３．３％、ほとんど習得できなかった者が５８．３％。

（２）項目分析の水準及びその判断理由

（水準）期待される水準を上回る。

(判断理由)質、量ともに、インターンシップの内容が充実している。

1 学年定員 1,150 名（医学部除く）のうち、参加者 204 名（17.7%）は、評価に値する。

Ⅲ. 質の向上度の判断

・事例 1 「学内外へのキャリアセンターの紹介」

学内に対しては、前述の「キャリアデザイン入門」や「キャリアデザイン講座」の講義案内等で、キャリアセンターによるキャリア教育が認知されるようになった。

学外に対しては、(財)雇用問題研究会発行の「職業研究」誌の「キャリアセンター通信」シリーズで、国立大学としては初めて登場して、本学キャリアセンターを紹介した。

福岡大学で開催された平成 22 年度の第 59 回九州地区大学一般教育研究協議会において、「大学教育と就業力育成」というテーマの全体発表会で、専任教員が「佐賀大学のキャリア支援」というタイトルで発表した。ちなみに、次回、平成 23 年度の第 60 回大会は、佐賀大学が主催校であり、その準備も兼ねた参加であった。

また、佐賀県は、小中高校でのキャリア教育についても、全国的にも先進県との評価が高いが、基山町立基山小学校の篠原英一校長から、キャリアセンター専任教員に対して、同小学校の教員向けの「キャリア教育の必要性について」の出張講演の依頼を受けたので、出張講演を行った。

・事例 2 「就職情報提供の改善」

学内の教務情報・就職情報サービスのシステムとして「Live Campus」があるが、キャリアセンターでは、就職情報の提供機能と集約機能の高度化を図った。

具体的には、今日、ほとんどの学生が携帯電話を有する時代なので、学内システムと携帯電話の連携である。すなわち、就職情報を個人個人へ配付し、個人個人の内定情報を携帯電話から入力できるようにして、就職情報集約の迅速化を図ったものである。

・事例 3 「講義内容の充実」

キャリアデザイン講座の内容は、本学若手 OB・OG による講話で、「ロールモデル」を提供することと、専任教員によるキャリアデザイン理論の紹介であるが、平成 21 年度の講義担当が専任教員に交代したので、内容の充実を図った。すなわち、

- ・ A. H・マズローの欲求 5 段階説
- ・ シャインのキャリアアンカー理論
- ・ クランボルツの計画された偶発性理論
- ・ スーパーのライフステージ、ライフロール理論

等の古典的なキャリアデザイン理論を紹介し、さらに、

- ・ 学士力、社会人基礎力

等を紹介して、学生が自らのキャリアデザインを行うための指針を示した。(資料Ⅱ－(Ⅰ)－3 参照)

・事例 4 「平成 22 年度 大学生の就業力育成支援事業」関連の GP の申請と計画

大学世知基準の改正等を背景に、平成 22 年 4 月に文部科学省の緊急支援事業 (GP) への公募があった。佐賀大学も「実践トライアングル型キャリア教育」と銘打って申請したところ採択された。

平成 22 年度後半から、予算執行に入り、平成 23 年度新入生から開講すべく、カリキュラム作成そ

の他、諸準備にかかっている。

具体的には、本学が、長年注力している環境教育を舞台にしながら、環境関連の資格取得等に挑戦させ、プログラム修了者には、学長名の修了証を授与して、就業力の向上に資するという構想である。

キャリアセンターとしては、「実践型キャリアデザインⅠ」、「同Ⅱ」の2本の講義を数人の教員の共同で担当予定である。

・事例5「大学設置基準の改正によるキャリアガイダンスの強化への対応」

文部科学省は、平成22年2月25日付けで大学設置基準を改正し、平成23年4月1日の施行を予定し、教育課程内外を通じた「社会的・職業的自立に向けた指導等（キャリアガイダンス）」を制度化した。

本学でも、かねて、キャリア教育の強化については必要性を感じていたところなので、平成21年から、当該キャリアガイダンスの強化への対応を検討し始めた。具体的には、キャリアデザイン入門の受講率の向上（現状71%）と、キャリアデザイン講座の受講率（現状23%）の向上である。

このためには、講師陣の強化と、全学のカリキュラムとの調整が必要なため、大学教育委員会からキャリアガイダンスの強化について付託された教務専門委員会に諮りつつ検討している。

国立大学法人佐賀大学キャリアセンター要項

(平成19年9月19日制定)

(趣旨)

第1 この要項は、国立大学法人佐賀大学規則（平成16年4月1日制定）第11条の6第2項の規定に基づき、国立大学法人佐賀大学キャリアセンター（以下「センター」という。）の組織及び運営に関し、必要な事項を定める。

(目的)

第2 センターは、キャリア教育の調査研究及び就職支援に係る業務を行うことにより、国立大学法人佐賀大学（以下「本学」という。）の就職支援の充実発展に寄与することを目的とする。

(業務)

第3 センターは、次に掲げる業務を行う。

- (1) キャリア教育の企画・実施に関すること。
- (2) インターンシップの実施に関すること。
- (3) 就職先の開拓に関すること。
- (4) 就職に係る調査・広報に関すること。
- (5) その他就職支援に関すること。

(職員)

第4 センターに、次に掲げる職員を置く。

- (1) センター長
 - (2) 専任の教員
 - (3) その他必要な職員
- 2 前項各号に掲げる職員のほか、併任の教員を置くことができる。
- 3 前項の併任の教員の任期は、2年とし、再任を妨げない。

(センター長)

第5 センター長は、本学の専任の教員のうちから学長が選考する。

- 2 センター長は、センターの業務を掌理する。
- 3 センター長の任期は、2年とし、再任を妨げない。
- 4 センター長に欠員が生じた場合の後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

(専任の教員の選考)

第6 専任の教員の選考は、第7に定める運営委員会の議を経て、学長が行う。

(運営委員会)

第7 センターに、センター運営委員会（以下「運営委員会」という。）を置く。

- 2 運営委員会は、次に掲げる事項を審議する。
 - (1) センターの管理運営の基本方針に関する事項
 - (2) センターの教員の人事に関する事項
 - (3) 学生の就職に関する重要事項
 - (4) その他センターの管理運営に関する事項

第8 運営委員会は、次に掲げる委員をもって組織する。

- (1) センター長
- (2) センターの専任の教員
- (3) センターの併任の教員

第9 運営委員会に委員長を置き、センター長をもって充てる。

- 2 委員長は、運営委員会を招集し、その議長となる。
 - 3 委員長に事故があるときは、あらかじめ委員長が指名した委員がその職務を代行する。
- 第10 運営委員会は、委員の過半数が出席しなければ議事を開き、議決をすることができない。

2 運営委員会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。ただし、教員の人事に関する事項及び特に重要な事項については、出席した委員の3分の2以上の賛成を必要とする。

(専門委員会)

第11 運営委員会は、専門的事項を審議するために、必要に応じて専門委員会を置くことができる。

2 専門委員会に関する事項は、別に定める。

(意見の聴取)

第12 運営委員会は、必要に応じて、委員以外の者の出席を求め、意見を聴くことができる。

(事務)

第13 センター及び運営委員会の事務は、学務部就職支援課が行う。

(雑則)

第14 この要項に定めるもののほか、センターの組織及び運営に関し、必要な事項は、運営委員会が別に定める。

附 則

1 この要項は、平成19年10月1日から実施する。

2 この要項実施後、最初に任命されるセンター長の任期は、第5第3項の規定にかかわらず、平成21年3月31日までとする。

3 この要項実施後、最初に任命される併任の教員の任期は、第4第3項の規定にかかわらず、平成21年3月31日までとする。

附 則 (平成22年4月1日改正)

この要項は、平成22年4月1日から実施する。

H22年度前期1年次必修の「大学入門科目」のキャリア教育に関する講義予定

キャリアセンター 緒方正嗣 (TEL:8885)

H22 月日	曜日	時限	学部	学科	担当教員(学 部取りまとめ 教務委員長)	講義室	講義内容	担当講師	備考	聴講 者実 数	講師 住所	聴講 予定 者数	聴講 者実 数
0507	金	5	理工学部	機能物質化学	矢田8682	理工学部6号館2F多目的セミナー室	キャリアデザイン入門	重松 孝		94	福岡	90	94
0512	水	5	経済学部		畑山	経済学部第5講義室	キャリアデザイン入門	石谷百合加	学部一括	180	福岡	275	
0514	金	5	理工学部	機能物質化学	矢田8682	理工学部6号館2F多目的セミナー室	OB・OG講話	チツノ金光将樹		94	水俣	90	
0519	水	5	経済学部		畑山	経済学部第5講義室	OB・OG講話	佐賀鉄工六倉	学部一括	204	佐賀	275	204
0618	金	5	理工学部	数理科学	宮崎	理工学部6号館3F 310講義室	キャリアデザイン入門	重松 孝		29	福岡	30	29
0628	月	4	理工学部	数理科学	宮崎	理工学部6号館3F 310講義室	OB・OG講話	佐賀大 宮島淳史		29	佐賀	30	
0702	金	4	理工学部	都市工学	小島8490	理工学部6号館1F都市工大講義室	キャリアデザイン入門	石谷百合加		86	福岡	90	
0706	火	2	理工学部	物理科学	鄭	理工学部1号館2F 210講義室	OB・OG講話	県立宇宙 堤 紀子		38	武雄	40	38
0709	金	4	理工学部	都市工学	小島8490	理工学部6号館1F都市工大講義室	OB・OG講話	田中設計杉山恒保		89	福岡	90	
0712	月	5	農学部		和田	農学部大講義室	キャリアデザイン入門	石谷百合加	学部一括	143	福岡	145	
0716	金	1	理工学部	知能情報システム	奥村	理工学部7号館1F AV講義室	キャリアデザイン入門	緒方正嗣		58		60	
0716	金	5	農学部		和田	農学部大講義室	OB・OG講話	JA福岡吉田晴香	学部一括	147	福岡	145	147
0722	木	5	文化教育		大元	教養2号館211講義室	キャリアデザイン入門	石谷百合加	学部一括	102	福岡	240	
0723	金	4	理工学部	都市工学	小島8490	理工学部6号館1F都市工大講義室		緒方正嗣		90		90	90
0726	月	5	理工学部	知能情報システム	奥村	理工学部7号館1F AV講義室	OB・OG講話	佐賀新聞諸永章充		48	佐賀	60	
0729	木	3	理工学部	電気電子	古川	教養2号館231講義室	キャリアデザイン入門	緒方正嗣		103		103	103
0729	木	5	文化教育		大元	教養2号館211講義室	OB・OG講話	日立大城 亮	学部一括	115	東京	240	115
0730	金	2	理工学部	物理科学	鄭	理工学部1号館2F 210講義室	キャリアデザイン入門	石谷百合加		33	福岡	40	
								合計		1682		実合計	820

講師名	所 属
石谷百合加	北九州私立大学地域共生教育センター キャリアカウンセラー
重松 孝	教育計画研究所所長
金光将樹	チツノ株式会社水俣製造所生産技術部
堤 紀子	佐賀県立宇宙科学博物館研究交流部
宮島淳史	佐賀大学学術研究協力部研究協力課
六倉晶子	(株)佐賀鉄工所総務部
吉田晴香	JA福岡市指導部直販課
諸永章充	佐賀新聞社経営デジタル戦略室
杉山恒保	(有)田中俊彰設計室
大城 亮	日立産機システム経営サポート本部人事総務部

キャリアデザイン(自分発見講座)の講義日程

実施期間：平成22年10月6日(水)～平成23年2月9日(水)

曜日・校時：水曜日2校時(10:30～12:00)

講義順	実施月日	内容	担当者
1	10月6日	ガイダンス(講義の進め方)	緒方
2	10月13日	経済学部出身の先輩に聞く	原 佳佑(H20・経営法律) 西日本シティ銀行
3	10月20日	経済学部出身の先輩に聞く	古川 里沙(H20・経営システム) 大和証券株式会社
4	10月27日	民間企業・公務員内定合格者体験報告会	在学生(就職内定者)
5	11月10日	文化教育学部出身の先輩に聞く	田本 嘉昭(H15・学校教育) 三養基郡北茂安小学校
6	11月17日	文化教育学部出身の先輩に聞く	川原 まり子(H19・国際文化) 東京海上日動火災保険株式会社
7	11月24日	理工学部出身の先輩に聞く	矢島 立朗(H20・機械システム工学専攻) 三菱重工株式会社
8	12月1日	理工学部出身の先輩に聞く	牛島 直記(H20・知能情報システム専攻) 株式会社 ゼンリン
9	12月8日	民間企業・公務員内定合格者体験報告会	在学生(就職内定者)
10	12月15日	医学部出身の先輩に聞く	坂西 雄太(H13・医学科) 佐賀大学医学部・地域医療支援額講座
11	12月22日	医学部出身の先輩に聞く	藤瀬 佳菜子(H16・看護学科) 佐賀大学医学部附属病院 看護師
12	1月12日	農学部出身の先輩に聞く	橋口 敏光(S52・園芸) パイオニア エコサイエンス株式会社
13	1月19日	農学部出身の先輩に聞く	原口 真由子(H14・応用生物) 鳥栖・三養基地区消防本部
14	1月26日	総括(1)	緒方
15	2月2日	総括(2)(学生の質問に答える)	緒方
16	2月9日	定期試験(レポート)	緒方

H22年度キャリアデザイン講座の総括

H23/1/27 キャリアセンター 緒方

日	OG・OB講話等	緒方の話	内容等	備考
1 1006	開講の挨拶、同窓会長、キャリアセンター長、副島相談員	講義メモ	講義の進め方、講義の狙い、キャリアセンターの機能、キャリアの定義、ロールモデルの提供	キャリアとは、人生、生涯、キャリアデザインとは人生の設計
2 1013	西日本シティ銀行原佳祐さん(H20経済)	刊鉦山事故の記事(曾野綾子)	講義の進め方、講義の狙い、キャリアセンターの機能、キャリアの定義、ロールモデルの提供(続き)	キャリア教育とは、自らのキャリアデザイン(人生の設計図)を描く能力の涵養
3 1020	大和証券 古川里紗さん(H20経済)	刊鉦山事故の記事(曾野綾子)	仕事人間に与える影響、生きて行く上で仕事を持つ意味、地下700mの極限の危機的状況の中でさえ、人間は役割、仕事、責任を持つことで勇気づけられるし、それがないと不満や恐怖の塊になる。	人生は仕事だけではないが、仕事を持つ意味の大きさ
4 1027	就職内定者: 江崎(文教)、中島(農M)、村田(理工)、壇上(経済)、井村(文教)	講義メモ	人生80年時代のエネルギー収支のさわり	
5 1110	北茂安小田本嘉昭さん(H15学校教育)	講義メモ	人生80年時代のエネルギー収支、大夫蓋棺事始定、私はどうしてここにいるの、何しに来たの、どこへ行くの、自らの肉体と精神を自分や家族の幸せのためだけでなく、社会にご恩返しをして棺を蓋いたい。	生かされている、大いなるもの、天道さま、罰が当たる、知足、分相應
6 1117	東京海上日動火災保険川原まりこさん(H19国際文化)	なし	時間切迫したので緒方の話はなし。	
7 1124	三菱重工業(株) 矢島立郎さん(H20理工機械M)	アンケート、マズローの欲求5段階説	マズローの欲求5段階説、働くことの意味は、食べる、社会に貢献すること、自分を成長させること。 人間の幸せは、愛されること、ほめられること、役に立つこと、必要とされること。これらは、いずれも働くことで得られる	池上研究室のドーピングに関するアンケート協力、マズローの古典的理論の紹介、生理的欲求、安全、所属と愛、承認、自己実現
8 1201	ゼンリン牛島直記さん(H20理工知能情報M)	学士力、佐賀大学の学士力	学士力: 知識・理解、汎用的技能、態度・志向性、統合的な学習経験と創造的思考力。	いやしくも大学卒業生(学士)に要求される能力、国として学士課程で育成する「21世紀型市民」の内容
9 1208	就職内定者: 塚本(文教)、古賀(経済)、古賀(農学)、中村(理工)、林(文教)	なし	緒方の話はなし。	

10	1215	佐賀大学医学部 地域医療支援学 講座坂西雄太さん (H13医学科)	社会人 基礎力	前に踏み出す力(アクション):主体性、働きかけ 力、実行力、考え抜く力(シンキング):課題発見 力、計画力、想像力、チームで働く力(チームワーク): 発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力、規律 性、ストレスコントロール力	社会人として要 求される基本的 な力、3つの能 力、12の要素
11	1222	佐賀大学医学部 付属病院藤瀬佳 菜子さん(H16看 護)	シャインの キャリアア ンカー理論	キャリアアンカーとは自分自身についての認識、自己 概念(セルフイメージ):自分の才能、技能、有能な分 野は何か、自分の主な動機、欲求、動因、人生 の目標は何か、自分の価値観は何か	キャリアデザインの出 発点はキャリアア ンカーの認識
12	0112	パイオニアエコサイエンス 橋口敏光さん(S52 農学部)		OB講話で余剰時間がなく、緒方の話はなし。	
13	0119	三養基地区消防 本部原口真由子さ ん(H14農学応用生 物)(S61農学部)	クランボル ツの Planned Hppenst ance理 論	Planned Hppenstance(計画された偶発性)理論 とは、犬も歩けば棒に当たる。自ら計画して起こ した行動から自分を成功へ導く偶然のチャンスを探 んでその後の人生に活かす。基本はオープンマイン ド、好奇心、持続性、楽観性、柔軟性、リスクテイ キング	ハッピーングを楽し む、とにかく行動 してみれば思わ ぬ幸せ(チャンス)に 出会うこともある、 失敗もまた良 し
14	0126	総括(1)	スーパ ーの 理論	キャリアはライフステージとライフロールから成る。今の自 分はどのライフステージにいてどういうライフロールを 持っているのかがキャリアデザインに役に立つ。前 者は成長、探索、確立、維持、下降段階、後者 は子供、学生、職業人、配偶者、家庭人、親、余 暇人、市民。 ライフキャリアレインボー(キャリアの虹)、ライフキャリアバラ ンス、14の価値観:能力活用、愛他性、報酬、社会 的評価	人はキャリアを通じ て自分らしさを発 揮しようとし、ライ フロールを通じて自 分の価値観を達成 しようとする。 自分の価値の基 準を把握する
15	0202	総括(2)、同窓会 長の挨拶	もしも世 界が100 人の村 なら、ノ ブレスオブ リージュ	富は、6人が59%を占有、エネルギーは20人が80%を 消費、食料は、25人が蓄えがない、20人は栄養 失調、17人はきれいで安全な水がない、大学教 育を受けているのは1人、15人は読み書きがで きない。ノブレスオブリージュ(noblesse oblige):高貴 なる者、真のエリートには、重い道徳的・精神的義 務が伴う。大学全入時代とは言え、学卒者は社 会のエリート、リーダーであるという自覚が必要	暖衣飽食と貧 困、富の偏在、エ ネルギーの存在と 消費の偏在。 自らの能力で幸 せになる権利と 同時に他を幸せ にする義務もある
16	0209	試験			

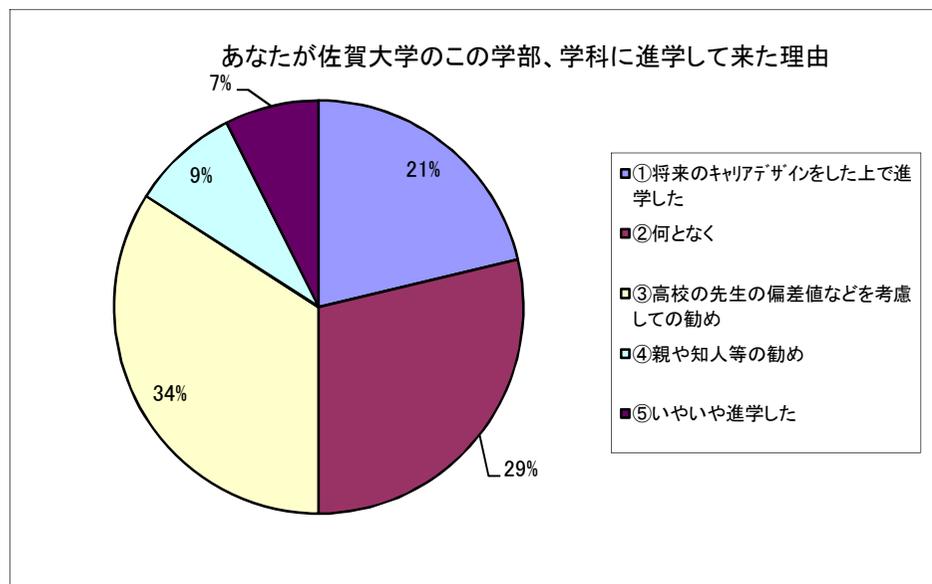
H22年度「キャリアデザイン講座」の授業評価アンケートの追加項目

H23.2.17

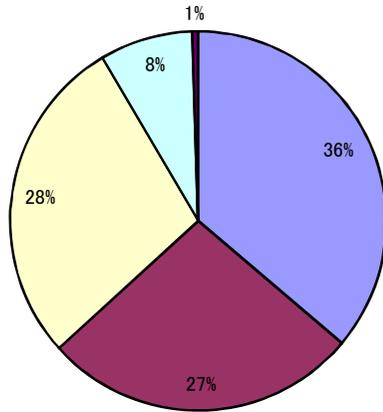
キャリアセンター 緒方

E-1	この講義が、これまでにあなたがあなたなりに形成してきた人生の価値の基準(人生観)に影響を与えましたか？	全くそのとおりだと思	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそうは思わない	
	人	22	113	40	11	2	188
	%	11.7	60.1	21.3	5.9	1.1	100.0
E-2	この講義が、今後のあなたのキャリアデザイン(人生の設計)に影響を与えそうですか？	全くそのとおりだと思	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそうは思わない	
	人	26	116	35	7	4	188
	%	13.8	61.7	18.6	3.7	2.1	100.0
E-3	OB・OG等によるロールモデル(人生のお手本)の提供は、あなたのキャリアデザインに役に立ちましたか？	全くそのとおりだと思	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそうは思わない	
	人	41	108	31	5	3	188
	%	21.8	57.4	16.5	2.7	1.6	100.0
E-4	OB・OG等の講話を聴いて、人生での働くことの意味や重要性について理解が深まりましたか？	全くそのとおりだと思	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそうは思わない	
	人	35	112	30	9	2	188
	%	18.6	59.6	16.0	4.8	1.1	100.0
E-5	OB・OG等の講話を聴いて、世の中には、今まで想像もなかったような仕事があるものだと思いますか？	全くそのとおりだと思	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそうは思わない	
	人	18	75	50	37	7	187
	%	9.6	40.1	26.7	19.8	3.7	100.0
F-1	あなたが佐賀大学のこの学部、学科に進学して来た理由	①将来のキャリアデザインをした上で進学した	②何となく	③高校の先生の偏差値などを考慮しての勧め	④親や知人等の勧め	⑤いやいや進学した	
	人	40	54	64	16	14	188
	%	21.3	28.7	34.0	8.5	7.4	100.0
F-2	自分が専攻したことを一定期間(1年生は1年間、2年生は2年間、3年生は3年間)勉強してみて現在どう思っているか	①理解が進んで面白くなって来たり自信が湧いてきた	②理解はできるが面白いとは思わない	③面白くはないが仕方がないので卒業するつもりである	④こういう勉強をして何の役に立つのか理解でき	⑤今の内に専攻を変えたい	
	人	68	51	53	15	1	188
	%	36.2	27.1	28.2	8.0	0.5	100.0

F-3	佐賀大学のこの学部、学科に進学して来た上で、今後、就職するに当たっての対応	①専攻したことを活かせる仕事に就職したい	②専攻にこだわるつもりはない	③専攻したことがなじまないので専攻以外の業種を選びたい	④専攻したことがなじまないが仕方がないので専攻した業種	⑤就職先のえり好みはできないので就職できれば何でも良い		
		人	62	93	18	5	9	187
		%	33.2	49.7	9.6	2.7	4.8	100.0
F-4	あなたは就職先の地域として	①国内に限らない	②国内ならどこでも良い、転勤もOK	③九州内程度が良い	④佐賀、福岡、長崎程度が良い	⑤自宅から通勤できる範囲が良い、転勤は望まない		
		人	37	37	61	31	22	188
		%	19.7	19.7	32.4	16.5	11.7	100.0
F-5	あなたは、卒業後の最初の就職先に	①できれば一生勤めたい	②少なくとも10年以上は勤めて実力をつけたい	③より条件の良い仕事が見つかったらすぐ移る	④あまり面白くない仕事であっても頑張ってみる	⑤今時のことだから、転職することはむしろ歓迎である		
		人	73	41	35	32	6	187
		%	39.0	21.9	18.7	17.1	3.2	100.0

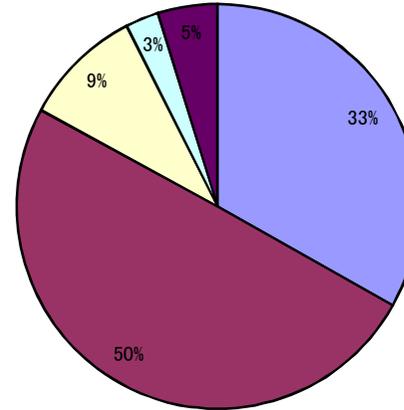


自分が専攻したことを一定期間勉強してみて現在どう思っているか



- ①理解が進んで面白くなって来たし自信が湧いてきた
- ②理解はできるが面白いとは思わない
- ③面白くはないが仕方がないので卒業するつもりである
- ④こういう勉強をして何の役に立つのか理解できない
- ⑤今の内に専攻を変えたい

佐賀大学のこの学部、学科に進学した上で、今後、就職するに当たっての対応



- ①専攻したことを活かせる仕事に就職したい
- ②専攻にこだわるつもりはない
- ③専攻したことがなじまないで専攻以外の業種を選びたい
- ④専攻したことがなじまないが仕方がないので専攻した業種を選ぶ
- ⑤就職先のえり好みはできないので就職できれば何でも良い

佐賀大学キャリアガイダンス実施方針

(平成23年1月14日副学長決定)

1 趣旨

この方針は、佐賀大学（以下「本学」という。）の学生が卒業後自らの資質を向上させ、社会的及び職業的自立を図るために必要な能力を培うことができるよう本学が実施するキャリアガイダンス（社会的・職業的自立に関する指導等）について、必要な事項を定める。

2 実施の方法

(1) キャリアガイダンスは、次の表の段階ごとに正課教育並びに正課外教育及び指導に区分して設定する指導目的に沿って、各学部が各学部の教育上の目的に応じた指導内容をもって行う。なお、配当年次については、各学部が定める。

段階	正課教育	正課外教育及び指導
I	学生に将来の職業像を意識させるとともに、学士課程における履修計画を描かせる。	学生に専門分野に関わる就業先や就業状況を把握させる。
II	学生に専門分野と社会とのつながりを学ばせ、専門知識の社会的な意義を意識させる。	学生に専門分野に関わる資格や就業内容についての知識を身に付けさせる。
III	<ul style="list-style-type: none"> ・学生に専門分野で自立するための知識・技能を意識させ、必要な専門知識の修得方法を身に付けさせる。 ・学生に専門分野で自立するための問題発見・解決の方途、及びプレゼンテーションの技能を学ばせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生に専門分野に関わる就業内容についての知識とともに、就職活動方法についての知識を身に付けさせる。 ・学生に就業先訪問及びコミュニケーションについての知識・技能を身に付けさせる。

(2) キャリアセンターは、各学部のキャリアガイダンスに係る教育科目の開設に協力するとともに、学生に対して就職活動の支援を行う。

3 実施体制等

- (1) 本学におけるキャリアガイダンス実施の取りまとめは、大学教育委員会が行う。
- (2) 各学部は、学部にキャリアガイダンスのための適切な組織を設け、各学部の教育目的に応じたキャリアガイダンスの内容及び実施方法を定めて、これを実施する。
- (3) 大学教育委員会は、学内外における各種資料を収集・分析し、本学におけるキャリアガイダンス実施の基本計画を立案するとともに、必要に応じて、各学部におけるキャリアガイダンスの内容及び実施方法について助言を行う。
- (4) 大学教育委員会は、キャリアセンター等の関係組織に対し、必要に応じて、本学及び学部のキャリアガイダンスに係る事項について、助言を求める。

4 情報の公開

大学教育委員会及び各学部は、キャリアガイダンスの実施内容及び実施方法を取りまとめ、社会に向けて公表する。

文化教育学部におけるキャリアガイダンスの実施方法及び教育・指導内容

文化教育学部は、「佐賀大学キャリアガイダンス実施方針」（平成 23 年 1 月 14 日副学長決定）に基づき、本学部の学生が卒業後自らの資質を向上させ、社会的及び職業的自立を図るために必要な能力を培うことを目的として、以下の実施方法及び教育・指導内容をもって、キャリアガイダンス（社会的・職業的自立に関する指導等）を実施する。

1. 実施の方法

- ①本学部のキャリアガイダンスは、下表の段階ごとに正課教育と正課外教育及び指導に区分した教育・指導内容をもって実施する。
- ② キャリアガイダンスの教育・指導は、学務関係委員長会議の責任の下に計画・実施・改善を行う。
- ③正課教育は、主に教務委員会の責任の下に、各課程の教育目的に応じて立案し実行する。
- ④正課外教育及び指導は、主に就職委員会の責任の下に、各課程の教育目的に応じて立案・実行する。
- ⑤各年次にチューターを配置し、各学生の履修した教育・指導内容を確認しつつ、指導を行う。
- ⑥各教員は、それぞれの授業科目に応じたキャリアガイダンスを実施するとともに教育内容の充実に務める。
- ⑦就職委員会は、キャリアセンターの協力の下に、学生の就業力向上のための環境保全に努める。

2. 教育・指導内容

段階	正課教育	正課外教育及び指導
I	<p>○大学入門科目において、将来像を念頭に4年間の履修計画を立てさせるとともに、キャリアセンターと協力してキャリアデザイン入門関連の講義をする。</p> <p>○課程ごとに設ける専門基礎科目において、専門分野における将来の職業像を明確に意識させる。</p> <p>○キャリアセンターと協力して教養教育運営機構において主題科目に実践型キャリアデザイン関連科目を開講し、就業力を身につけさせる。</p>	<p>○新入生オリエンテーションにおいて専門分野に関わる就職先や就職状況を把握させる。</p>
II	<p>○課程ごとに設ける課程共通科目において、それぞれの専門分野と社会とのつながりを学ばせ、専門知識の社会的な意義を意識させる。</p> <p>○キャリアセンターと協力して教養教育運営機構において主題科目にキャリアデザイン講座を開講し、就業力を身につけさせる。</p>	<p>○過年次生オリエンテーションにおいて、専門分野に関する資格や就業内容についての知識を身につけさせる。</p> <p>○キャリアセンター主催の各種「就職対策講座」によって、各様資格の内容や就職活動についての知識・技能を身につけさせる。</p>
III	<p>○各課程の専門科目を通じて、専門分野で自立するための知識・技能を意識させる。</p> <p>○専門ごとの演習等において、必要な専門知識の習得方法を身につけさせるとともに、プレゼンテーションの技能を学ばせる。</p> <p>○卒業研究および卒業論文作成のなかで、専門分野で自立するための問題発見・解決の方途を学ばせる。</p>	<p>○卒業研究説明会において、卒業研究の方法とともに就職活動方法についての知識を身につけさせる。</p> <p>○キャリアセンター主催の各種「就職ガイダンス」によって、就職活動方法についての知識を身につけさせる。</p>

経済学部におけるキャリアガイダンスの実施方法及び教育・指導内容

経済学部は、本学部の学生が卒業後に自己の資質を向上させ、社会的・職業的な自立を図るために必要な能力を形成することを目的として、以下のような実施方法と教育・指導内容でキャリアガイダンス（社会的・職業的自立に関する指導等）を行う。

1. 実施の方法

①本学部のキャリアガイダンスは、下記の表に記載されているように段階ごとの正課教育と正課外教育・指導に区分した教育・指導内容をもって実施する。

②キャリアガイダンスの教育・指導は、教育委員会と就職委員会による合同委員会の責任のもとに計画・実施・改善を行う。

③正課教育は、主に教務委員会の責任のもとに、経済学部の教育目的に沿って立案・実行される。

④正課外教育・指導は、主に就職委員会の責任のもとに経済学部の教育目的にそって立案・実施される。

⑤教員は、各自の授業科目に応じてキャリアガイダンスを実施する。

⑥就職委員会は、キャリアセンターと協力して、学生の就業意識を向上させるための環境整備に務める。

2. 教育・指導内容

段階	正課教育	正課外教育・指導
1	<ul style="list-style-type: none"> ・「大学入門科目（必修）」を通じて、将来の職業・人生像などを念頭において自己の将来像を描かせる。 ・ 現代生活に不可欠の情報処理能力や外国語能力を教養教育科目である「情報処理科目」や「外国語科目」を通じて身につけさせる。 ・ 教養教育科目である「主題科目」を通じて、職業人・市民として必須の知識と教養を身につけさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学時のオリエンテーションで将来の職業選択と関連して大学生活や学業について考えさせる。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2年生後半からの少人数教育（演習）のなかで職業や人生についての将来像を具体化させていく。 ・ 専門科目の授業を通じて職業選択につな 	<ul style="list-style-type: none"> 就職支援関係企業や就職支援アドバイザー、OB・OG、各種企業や団体から講師を招いて、キャリア形成や就職活動、企業情報に関する講演

	がる知識や情報を与える。	会を開催して、学生の職業選択に有益な情報や知識を提供する。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・ インターンシップを奨励して、職業体験を通して学生が自己の職業像を描くことを支援する。 ・ 演習を通じて、プレゼン能力の涵養などによって学生の就業力を高める。 ・ 専門科目の授業を通じて職業選択につながる知識や情報を与える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各種就職説明会に参加させる。 ・ 就職委員が企業を訪問して就職関連情報の収集などにあたり、学生の就職を支援する。
4	<ul style="list-style-type: none"> ・ 専門科目の授業を通じて職業選択につながる知識や情報を与える。 ・ 演習を通じて、プレゼン能力の涵養などによって学生の就業力を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各種就職説明会に参加させる。 ・ 就職委員会は企業からの求人情報を学生に提供して就職活動を支援する。

医学部におけるキャリアガイダンスの実施方法及び教育・指導内容

平成23年3月16日

教授会承認

医学部は、佐賀大学キャリアガイダンス実施方針（平成22年1月14日副学長決定）の定めるところにより、本学部の学生が卒業後自らの資質を向上させ、社会的及び職業的自立を図るために必要な能力を培うことを目的として、以下の実施方法及び教育・指導内容をもって、キャリアガイダンス（社会的・職業的自立に関する指導等）を実施する。

1 実施の方法

- (1) 本学部のキャリアガイダンスは、下表の段階ごとに正課教育と正課外教育及び指導に区分した教育・指導内容をもって実施する。
- (2) キャリアガイダンスの教育・指導は、教育委員会の責任の下に計画・実施・改善を行う。
- (3) 正課教育及び正課外教育は、主に教育委員会の責任の下に、各学科の教育目的に応じて立案し実行する。
- (4) 各年次にチューターを配置し、各学生の履修した教育内容を確認しつつ、指導・助言を行う。
- (5) 各教員は、それぞれの授業科目に応じたキャリアガイダンスを実施するとともに、教育内容の充実に務める。

2 教育・指導内容

- (1) 医学科のキャリアガイダンス（社会的・職業的自立に関する指導等）

段階	正 課 教 育	正課外教育及び指導
1年次	<ul style="list-style-type: none"> ・大学入門科目「医療入門Ⅰ」において、将来像を念頭に6年間の履修計画を立てさせ、医療人としての自覚を高め、健全な科学精神ならびに深く豊かな人間性を陶冶する機会を与える。 ・専門基礎科目（総合人間学分野）において、医学・医療の対象となる人間とそれが実践される社会について理解させる。（「医療人間学」、「医療心理学」、「生活医療福祉学」、「生活と支援技術」） ・主題科目「医療人キャリアデザイン」において、各職域・専門分野の理解を深め、各自が目指す方向性を熟慮 	<ul style="list-style-type: none"> ・少人数グループに1人のチューターがつくチューター制度を採用し、早期からキャリア意識を高めるよう指導・助言を行う。

	し、その目標に向けた学習計画を立てさせる。	
2年次	・「医療入門Ⅱ」、「医療入門Ⅲ」において、それぞれ専門分野と社会とのつながりを学ばせる。専門知識の社会的意義を意識させるため直接医療・看護の現場に触れさせ、望ましい医師像について考える習慣を身に付けさせる。	
3年次 ～ 4年次	・「機能・系統別 PBL 科目」において、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力、チームワーキング能力を身に付けさせる。 ・「臨床入門」において、医療の専門職としての基本的な態度と臨床場面での医療面接技法および身体診察技法の基本を身に付けさせる。	
5年次	・「臨床実習」において、これまで学習してきた基礎知識を臨床に役立つ知識や技術に高めさせ、医師としての基本的態度を学ばせる。	・オリエンテーションにおいて臨床実習を行う上での医師としての心構えについて説明する。 ・卒業後の研修先の選択の際にチューターが指導・助言を行う。
6年次	・「関連教育病院実習」や「地域医療実習」において、地域医療の特徴、医療に寄せられる社会的ニーズ、チーム医療の重要性および大学病院等における専門診療との連携のあり方について学ばせる。	・5、6年次を対象に佐賀大学附属病院の卒後臨床研修の説明会を年に3回程度開催し、医師に求められる能力や望まれる医師の姿勢などに関して説明する。

(2) 看護学科のキャリアガイダンス（社会的・職業的自立に関する指導等）

段階	正 課 教 育	正課外教育及び指導
1年次	・大学入門科目「看護学入門」において、将来像を念頭に4年間の履修計画を立てさせるとともに、代表的な看護論を読み、学生が志向している看護について理解を深めさせ、グループワークや発表を通して自分の考えを発展させ、看護とは何かを考察し表現できるよう学ばせる。 ・専門基礎科目において、生活する人々の健康に関する基本的概念を基に、保健・医療・福祉や各職種間	・助産コースガイダンスを開催し、助産師を志望している学生に必要な学習についての情報提供と個別指導を行う。

	<p>の連携・協働の必要性について理解させる。「保健学」、「社会福祉」、「地域保健」)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「基礎看護実習Ⅰ（早期体験学習）」において、看護の対象に早期に接触させ、看護の実際の学びから、看護学の学習の動機づけにさせる。 	
2年次	<ul style="list-style-type: none"> ・「基礎看護実習Ⅱ」において、実習病院での対象の日常生活の基礎的な援助技術を体験させ、適切な看護実践や望ましい人間関係のあり方など、看護の基本的知識・態度を学ばせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーションにおいて臨床実習を行う上での看護者としての心構えについて説明する。
3年次	<ul style="list-style-type: none"> ・「臨床実習」において、これまで学習してきた知識・技術・態度の統合を図らせ、臨床で適切に実践できる段階に到達できるよう、看護師として必要な基礎的な能力と態度を学ばせる。 ・看護専門科目の「演習」において、フィジカル・アセスメント、コミュニケーション、チームワーク、リスクマネジメントなどの臨床実践方法の基本を身に付けさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・就職ガイダンスを年に2回開催し、卒業生や病院の看護管理者を招いて、看護職者に期待されている能力や姿勢について説明する。 ・保健師・助産師を志望している学生に必要な学習についての情報提供と個別指導を行う。
4年次	<ul style="list-style-type: none"> ・「総合的実習」において、学生自ら領域を選択し実習計画の立案の下に実習させ、自律して主体的に学習する態度と看護専門職者としての看護観を深めさせる。 ・4年次開講科目において、認定看護師や専門看護師などの資格制度や、看護における目指すキャリア表現の目標に向けた学習計画を立てさせる。継続した生涯教育の必要性について考えを深めさせる。「保健医療福祉の最近の話題」「看護制度・管理」 	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリアセンターからの情報提供 ・各学生のキャリアデザインについて、チューターが中心となり、必要な手続きや学習について個別に指導・助言を行う。

理工学部におけるキャリアガイダンスの実施方法及び教育・指導内容

理工学部は、本学部の学生が卒業後自らの資質を向上させ、社会的及び職業的自立を図るために必要な能力を培うことを目的として、以下の実施方法及び教育・指導内容をもって、キャリアガイダンス（社会的・職業的自立に関する指導等）を実施する。

1. 実施の方法

- ① 本学部のキャリアガイダンスは、下表の段階ごとに正課教育と正課外教育及び指導に区分した教育・指導内容をもって実施する。
- ② キャリアガイダンスの教育・指導は、教務委員会と就職委員会を中心に計画・実施・改善を行う。
- ③ 正課教育は、主に教務委員会を中心に、各学科の教育目的に応じて立案し実行する。
- ④ 正課外教育及び指導は、主に就職委員会を中心に、各学科の教育目的に応じて立案・実行する。
- ⑤ 各年次にチューターを配置し、各学生の履修した教育・指導内容を確認しつつ、指導を行う。
- ⑥ 各教員は、それぞれの授業科目に応じたキャリアガイダンスを実施するとともに、教育内容の充実に務める。
- ⑦ 就職委員会は、キャリアセンターの協力の下に、学生の就業力向上のための環境保全に努める。

2. 教育・指導内容

数理科学科

段階	正課教育	正課外教育及び指導
I	<p>○大学入門科目において、将来像を念頭に 4 年間の履修計画を立てさせるとともに、キャリアセンターと協力して「キャリアデザイン入門」を講義する。</p> <p>○専門基礎科目において、専門分野における将来の職業像を明確に意識させる。</p> <p>○現在の国際化社会では、英語能力が必須となっている。このため将来、数学英語を話すことを考慮して数理科学英語を開講する。これはまた、大学院に進む学生にとっても非常に貴重な科目である。</p>	<p>○新入生オリエンテーションにおいて専門分野に関わる就職先や就職状況を把握させる。</p>
II	<p>○専門科目において、それぞれの専門分野と社会とのつながりを学ばせ、専門知識の社会的な意義を意識させる。</p>	<p>○過年次生オリエンテーションにおいて、専門分野に関わる資格や就業内容についての知識を身につけさせる。</p> <p>○キャリアセンター主催の各種「就職対策講座」によって、各種資格の内容や就職活動についての知識・技能を身につけさせる。</p>
III	<p>○専門科目を通じて、専門分野で自立するための知識・技能を意識させる。</p> <p>○講義及び演習において、必要な専門知識の習得方法を身につけさせるとともに、プレゼンテーションの技能を学ばせる。</p> <p>○卒業研究および卒業論文作成のなかで、専門分野で自立するための問題発見・解決の方途を学ばせる。</p>	<p>○キャリアセンター主催の各種「就職ガイダンス」によって、就職活動方法についての知識を身につけさせる。</p>

物理科学科

段階	正課教育	正課外教育及び指導
I	○大学入門科目I（1年次前期）において、全15コマ中の幾つかを、履修科目とキャリアとの関連、就職・進学についての意識を高めるための時間にあてる。	○チューター面談において学生と話し合う中心題材の一つとして、早期から学生自身の将来像（イメージ）を持ち、キャリア意識を高めるよう指導する。 ○ガイダンスでは、教務関連の説明で、教員免許に關しての心構えと教職科目履修についての注意を周知する。
II	○2年、3年次配当の学生実験において、実験室で生起する諸問題を自らの方針と見通しを持って解決する訓練を行う。レポート作成に於いて経過、結果を論理的に筋道だてて記述する能力の向上を図る。	○後援会のサポートを得て、年1回ほど卒業生（社会人）を招待して講演会・座談会を開き、実社会で活躍している先輩の体験談、社会人となる心構えなどを聞く機会を持つ。 ○就職問題専門の外部講師をよび、キャリアに対する基本的考え方を中心としたレクチャーを企画する。
III	○卒業研究の指導で、定期的に進捗状況の報告をさせ、実社会で必要とされるコミュニケーション・プレゼンテーション能力向上を図る（各研究室）。	○就職担当教員などによる個別指導。

知能情報システム学科

段階	正課教育	正課外教育及び指導
I	○大学入門科目において、キャリアデザイン入門およびOB・OG講話の時間を設け、自己のキャリア設計を考える機会を持たせる。 ○専門科目において、情報処理関係の資格取得を奨励すると共に、受験に必要な知識を習得させる。	○新入生ガイダンス及び大学入門科目で技術者教育プログラム(JABEE)に関する説明を行う。
II	○専門科目において、情報処理関係の資格取得を奨励すると共に、受験に必要な知識を習得させる。	○卒業研究発表会や次年度卒業研究テーマ説明会、進路説明会を開き、所属研究室選定や大学院進学を含めた進路の決定に役立てる。 ○就職説明会、会社説明会等を適宜開催し、就職先の決定等に役立てる。
III	○卒業研究・卒論執筆において、専門分野で自立するための問題発見・解決の方途を学ばせる。	○進路説明会、就職説明会、会社説明会等を適宜開催し、大学院進学を含めた進路の決定等に役立てる。

機能物質化学科

段階	正課教育	正課外教育及び指導
I	○「大学入門科目」で1～2コマの指導。 ○「情報基礎演習I、II」で1コマをラーニングポートフォリオ(LP)入力に当てる。	○入学時のオリエンテーション。 ○LPを用いた上でチューター指導。 ○後学期のオリエンテーションで指導。
II	○専門分野で自立するための知識・技能に関する講義を取り入れた専門科目の講義を一部で実施する。 ○専門分野と社会との関わりを取り入れた専門科目の講義を一部で実施する。	○各学期開始時にオリエンテーションを実施して指導。 ○各学期開始時にチューター面談を行い指導。 ○3年次研修旅行で企業見学を実施。

		○3年後期より就職説明会を開いて就職活動を支援。
III	○「卒業研究」で問題発見・解決能力、プレゼンテーション能力の個別指導。 ○「化学技術者倫理」、「知的財産権法」の講義で社会性を修得させる。	○就職担当教員による就職指導。

機械システム工学科

段階	正課教育	正課外教育及び指導
I	○大学入門科目「創造工学入門」において、技術者としての将来像を念頭に「ものづくり」を体験させる。 ○機械工学の基礎となる各種力学科目について、演習科目との一体科目として必修科目とし、技術者として必要な基礎知識を偏り無く学習させる。	○入学時のオリエンテーションにおいて、4年間の履修計画、卒業後の進路（大学院進学および就職）について把握させる。 ○「創造工学入門」と連動した研修合宿を実施し、グループによるディスカッションやプレゼンテーションの方法を学ばせる。
II	○「技術者倫理」などの専門科目において、技術者としての社会との関わり方について自ら問題点を考えながら学ばせ、専門分野と社会とのつながり、専門知識の社会的な意義を意識させる。 ○主題科目、周辺科目を通じて、職業人として必要な幅広い教養を身につけさせる。	○工場見学を実施し、現場の見学を通じて、社会におけるものづくりの重要性を再認識させる。 ○希望者に対して、旋盤、仕上げなどの技能検定試験の受験を目指した実技指導を行う。 ○TOEIC IP テストを実施し、全学生に受験するよう指導することで、英語能力の研鑽に努めさせる。
III	○専門科目を通じて、専門分野で自立するための知識・技能を意識させ、必要な専門知識の習得方法を身につけさせる。 ○「創造工学演習」において、自ら問題を設定、解決する能力を養い、ものづくりのプロセスを擬似体験させるとともに、プレゼンテーションの技能を学ばせる。 ○卒業研究および卒業論文作成において、専門分野で自立するための問題発見・解決の方途を学ばせるとともに、プレゼンテーション技術についても指導する。	○就職説明会を開催すると共に、就職担当による個別面談を複数回実施し、就職活動方法についての知識を身につけさせる。 ○SPI を学科で実施し、全学生に受験するよう指導することで、就業への意識を高めさせる。 ○本学部卒業生による「就職懇談会」および「機械系技術者の教育・育成講演会」を開催し、社会で活躍している技術者の講演を聴講させる。 ○インターンシップへの参加を奨励し、選択科目「機械システム学外実習」としての単位認定を行う。

電気電子工学科

段階	正課教育	正課外教育及び指導
I	○大学入門科目において、将来像を念頭に4年間の履修計画を立てさせるとともに、「キャリアデザイン入門」を講義する。	○新入生オリエンテーションにおいて専門分野に関わる就職先や就職状況を把握させる。

II	○専門基礎科目及び専門必修科目において、それぞれの専門分野と社会とのつながりを学ばせ、専門知識の社会的な意義を意識させる。	○在学生オリエンテーションにおいて、専門分野に関わる資格や就業内容についての知識を身につけさせる。
III	○専門科目を通じて、専門分野で自立するための知識・技能を意識させる。 ○実験、演習等において、必要な専門知識の習得方法を身につけさせるとともに、プレゼンテーションの技能を学ばせる。 ○卒業研究および卒業論文作成のなかで、専門分野で自立するための問題発見・解決の方途を学ばせる。	○卒業研究指導において、卒業研究の方法とともに、就職活動方法についての知識を身につけさせる。

都市工学科

段階	正課教育	正課外教育及び指導
I	○「大学入門科目」において、都市工学分野の職域について解説し将来を意識させる。 ○「都市工学概論」において、本学科の都市環境基盤コースと建築・都市デザインコースおよびそれらに共通する科目内容を概説し、当該専門分野について理解させる。	○入学時オリエンテーションにおいて、4年間の学習やその専門領域を意識させることを念頭に、カリキュラムやその履修方法を理解させる。また、卒業後の進路について説明する。
II	○専門科目を通じて、専門分野で自立するための知識・技能を意識させ、必要な専門知識の習得方法を身につけさせる。 ○「インターンシップ」を開設し、都市工学関連分野においてインターンシップの機会を提供する。 ○「コース共通特別演習」等の演習科目において、社会性や公共性のある課題に取り組みせ、実社会における専門的職域を理解させる。	○都市工学科コース配属説明会を実施し、コースごとの進路や就職、資格と専門科目との関係を理解させる。 ○建設現場研修（合宿研修）に参加させ、また各種現地見学会・シンポジウム等への参加を奨励し、専門的な職域を具体的に理解させる。 ○TOEIC 受験や SPI の実施等により、就業への意識を高めさせる。
III	○「技術者倫理」において、専門的職業人に求められる倫理について考え、理解させる。 ○卒業研究を通じて専門分野で自立するための問題発見・解決の方途を学ばせ、プレゼンテーション技術を身につけさせる。	○学科就職説明会を多数回実施し、本学科卒業生や社会人による講演等を行うとともに、企業研究の方法や進路等について具体的に検討させる。

農学部のキャリアガイダンスの内容と実施方法について

1. キャリアガイダンスの実施方法

農学部のキャリアガイダンスについては、「佐賀大学 キャリアガイダンス実施のためのガイドライン」にもとづき、教育委員会が統括する。各学科・コースは教育委員会及び就職委員会の助言にもとづき、キャリアガイダンスを実施する。

2. キャリアガイダンスの内容

各学科・コースは下記に示すキャリアガイダンスを実施する。

a) 応用生物科学科

	正課教育	正課外教育・イベント
1年次	<ul style="list-style-type: none"> 大学入門科目（必修）において、当学科の全研究室の専門分野を説明し、その上で、学生自らの将来の職業を意識させるように指導するとともに、キャリアデザイン入門、キャリア教育（OB・OG 講話）を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> オリエンテーションにおいて就職について説明する。
2年次	<ul style="list-style-type: none"> 生物学実験（必修）の1テーマとして、民間会社の工場や試験場等を訪問させ、実践的な職場状況を見学させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 卒業研究（必修）の為の研究室分属の説明会を開き、卒業研究の方法とともに、就職について説明を行う。
3年次	<ul style="list-style-type: none"> 分属した研究室ごとの演習において、専門領域と自己のキャリアとの関係を把握させる。 授業科目「インターンシップⅠ」「インターンシップⅡ」（選択）を開講する。 	<ul style="list-style-type: none"> 農学部就職ガイダンスに学生を参加させる。 各種就職説明会に参加させる。
4年次	<ul style="list-style-type: none"> 卒業研究（必修）において、専門分野で自立するための問題発見・解決の方途を学ばせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 各種就職説明会に参加させる。

b) 生物環境科学科

	正課教育	正課外教育・イベント
1年次	<ul style="list-style-type: none"> ・大学入門科目（必修）において、学科内のコース（生物環境保全学コース・資源循環生産学コース・地域社会開発学コース）の内容と教育研究分野内容を紹介して、1年次末にコースを選択させる。その際、コース毎に就職の概要を紹介するとともに、自己の将来像を描かせる。また、同科目内でキャリアデザイン入門、キャリア教育（OB・OG講話）を実施する。 	
2年次	<ul style="list-style-type: none"> ・コース毎に、教育研究分野の内容を紹介し、2年次中に、教育研究分野に分属させる。 ・専門科目の授業（必修および選択）を通じて農業関連の職業を紹介する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各コースの専門内容に関連する事業所や施設を視察し、職業観を要請する。
3年次	<ul style="list-style-type: none"> ・インターンシップⅠ、Ⅱ（選択）として、学生が希望する職場で職業体験をさせる。 ・専門科目（必修および選択）の授業を通じて農業関連の職業を紹介する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・農学部就職ガイダンスに学生を参加させる。 ・各種就職説明会に参加させる。
4年次	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業研究（必修）において、専門分野で自立するための問題発見・解決の方途を学ばせる。 ・ 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種就職説明会に参加させる。

c) 生命機能科学科

	正課教育	正課外教育・イベント
1年次	<ul style="list-style-type: none"> 「大学入門科目（必修）」において、キャリアデザイン入門、キャリア教育（OB・OG講話）を実施する。 食品衛生コースの講義を積み上げ方式で開講する。 	<ul style="list-style-type: none"> オリエンテーションにおいて就職について説明する。 教育委員ガイダンスを3回実施し（4月、7月、翌2月）、生命機能科学科の就職状況および就職先等の情報を提供する。また、食品衛生コースについて説明する。 チューター面談を実施し、進路指導を行う。
2年次	<ul style="list-style-type: none"> 「生命化学概説（必修）」、「食糧科学概説（必修）」の中で生命化学および食糧科学の分野と社会とのつながりを考える機会を提供する。 	<ul style="list-style-type: none"> チューター面談を実施し、進路指導を行う。 教員志望の学生に対して教職チューターを配置し、面談を実施する。
3年次	<ul style="list-style-type: none"> インターンシップⅠ、Ⅱ（選択）を通して実際の企業活動を体験し、進路について考える機会を与える。 	<ul style="list-style-type: none"> チューター面談を実施し、進路指導を行う。 研究室紹介を企画し、その中で研究および進路について説明する。 食品関連企業の見学会（日帰り研修）を企画し（9月）、就職活動の参考にさせる。 農学部就職ガイダンスに学生を参加させる。 各種就職説明会に学生を参加させる。
4年次	<ul style="list-style-type: none"> 卒業研究（必修）において、専門分野で自立するための問題発見・解決の方途を学ばせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 各種就職説明会に学生を参加させる。

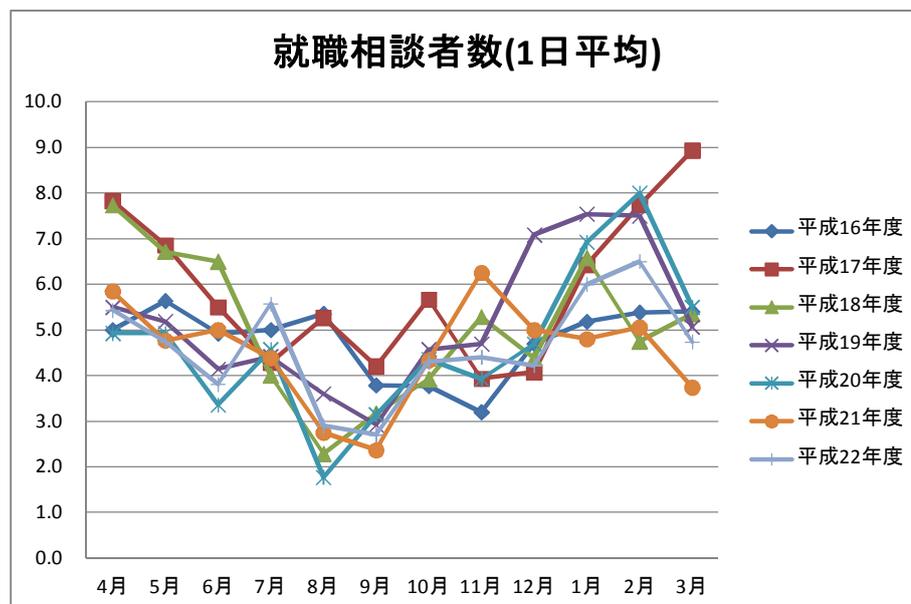
学生就職支援プログラム(平成22年度)

■学生の志望に応じて、以下のような支援プログラムの実施しています。

学年	月	民間企業志望	教員志望	公務員志望
1年	4月	簿記検定試験3級講座(4月～6月)		
	5月	大学入門科目(キャリア教育:前期1コマ15回)	大学入門科目(キャリア教育:前期1コマ15回)	大学入門科目(キャリア教育:前期1コマ15回)
	6月	R-CAPWEB受験/職業適性診断	R-CAPWEB受験/職業適性診断	R-CAPWEB受験/職業適性診断
	7月	R-CAP解説会	R-CAP解説会	R-CAP解説会
	10月	キャリアデザイン講座(10月～2月)/就職セミナー/簿記検定試験2級講座(10月～11月)	キャリアデザイン講座(10月～2月)	キャリアデザイン講座(10月～2月)
2年	4月	簿記検定試験3級講座(4月～6月)		
	6月	R-CAPWEB受験/就職ガイダンス/職業適性診断/インターンシップ推進セミナー	R-CAPWEB受験	R-CAPWEB受験
	7月	R-CAP解説会	R-CAP解説会	R-CAP解説会/看護就職セミナー
	10月	キャリアデザイン講座(10月～2月)/就職ガイダンス/就職セミナー/簿記検定試験2級講座(10月～11月)	キャリアデザイン講座(10月～2月)	キャリアデザイン講座(10月～2月)
	12月	就職ガイダンス		裁判所事務官・職員採用試験説明会/労働基準監督官採用試験説明会
	1月	就職ガイダンス(就職活動入門)	就職ガイダンス(就職活動入門)	就職ガイダンス(就職活動入門)
	2月	就職対策講座		
3年	4月	就職ガイダンスⅠ(就職活動スタートアップ)/簿記検定試験3級講座(4月～6月)	教員採用試験受験指導/教員採用試験対策講座	公務員就職ガイダンス
	5月	就職ガイダンスⅡ【エントリー対策講座】/就職ガイダンスⅢ【就職活動の流れ】	教員採用試験対策講座	公務員試験対策講座
	6月	R-CAPWEB受験/就職ガイダンスⅣ-1(内定者体験報告)/就職ガイダンスⅣ-2/就職ガイダンスⅤ(自己分析演習)/就職ガイダンスⅥ/職業適性診断/インターンシップ推進セミナー	R-CAPWEB受験/教員採用試験対策講座	R-CAPWEB受験/公務員試験対策講座
	7月	R-CAP解説会/就職ガイダンスⅦ・Ⅷ・Ⅸ・Ⅹ	R-CAP解説会/教員採用試験対策講座	R-CAP解説会/看護学科就職セミナー/公務員試験対策講座
	8月		教員採用試験対策講座	公務員試験対策講座
	9月			公務員試験対策講座
	10月	キャリアデザイン講座(10月～2月)/就職ガイダンス/就職セミナー/簿記検定試験2級講座(10月～11月)	キャリアデザイン講座(10月～2月)/教員志望者へのガイダンス	キャリアデザイン講座(10月～2月)/公務員試験対策講座
	11月	就職ガイダンス(SPI/面接指導等)/内定体験報告会		公務員合格体験報告会/公務員試験対策講座/公務員模擬試験
	12月	就職ガイダンス(SPI/面接指導等)/合同会社説明会		看護学科就職セミナー/裁判所事務官・職員採用試験説明会/労働基準監督官採用試験説明会
	1月	就職ガイダンス(面接指導等)/合同会社説明会		公務員試験対策講座/公務員模擬試験
	2月	個別会社説明会		公務員試験対策講座/公務員模擬試験
	3月	個別会社説明会		公務員試験対策講座/公務員模擬試験
	4年	4月	個別会社説明会/就職ガイダンス/簿記検定試験3級講座(4月～6月)	教員採用試験全国公開模擬試験①/教員試験対策講座
5月		個別会社説明会/就職ガイダンス	教員採用試験説明会(神戸市・横浜市・長崎県)/教員採用試験対策講座/全国模擬②	
6月		個別会社説明会/就職ガイダンス	教員採用試験対策講座/全国模擬③	
7月		合同会社説明会/就職ガイダンス	教員採用試験対策講座	看護学科就職セミナー
8月			教員採用試験対策講座	
10月		就職セミナー/簿記検定試験2級講座(10月～11月)		
11月				
12月		就職セミナー		看護学科就職セミナー

年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
平成16年度	日数	13	11	13	12	17	14	13	15	10	11	13	15	157	13.08
	相談者数	65	62	64	60	91	53	49	48	47	57	70	81	747	67.01
	平均	5.0	5.6	4.9	5.0	5.4	3.8	3.8	3.2	4.7	5.2	5.4	5.4	4.76	
平成17年度	日数	17	14	16	14	15	15	15	15	14	14	15	15	179	14.92
	相談者数	133	96	88	60	79	63	85	59	57	90	116	134	1060	94.26
	平均	7.8	6.9	5.5	4.3	5.3	4.2	5.7	3.9	4.1	6.4	7.7	8.9	5.92	
平成18年度	日数	15	14	2	12	14	12	13	14	13	12	12	17	150	12.50
	相談者数	116	94	13	48	32	38	51	74	57	79	57	91	750	67.50
	平均	7.7	6.7	6.5	4.0	2.3	3.2	3.9	5.3	4.4	6.6	4.8	5.4	5.00	
平成19年度	日数	16	16	14	12	15	12	14	13	12	13	12	15	164	13.67
	相談者数	88	83	58	53	54	35	64	61	85	98	90	76	845	75.57
	平均	5.5	5.2	4.1	4.4	3.6	2.9	4.6	4.7	7.1	7.5	7.5	5.1	5.15	
平成20年度	日数	14	14	14	14	13	14	14	13	13	13	13	14	163	13.58
	相談者数	69	69	47	64	23	44	61	51	61	90	104	77	760	68.00
	平均	4.9	4.9	3.4	4.6	1.8	3.1	4.4	3.9	4.7	6.9	8.0	5.5	4.66	
平成21年度	日数	13	13	13	13	12	11	12	12	11	15	18	23	166	13.83
	相談者数	76	62	65	57	33	26	52	75	55	72	91	86	750	67.02
	平均	5.8	4.8	5.0	4.4	2.8	2.4	4.3	6.3	5.0	4.8	5.1	3.7	4.52	
平成22年度	日数	21	19	21	21	14	12	20	21	18	16	20	19	222	18.50
	相談者数	114	90	80	117	41	32	81	88	76	96	130	90	1,035	90.91
	平均	5.4	4.7	3.8	5.6	2.9	2.7	4.3	4.4	4.2	6.0	6.5	4.7	4.66	

1日平均	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成16年度	5.0	5.6	4.9	5.0	5.4	3.8	3.8	3.2	4.7	5.2	5.4	5.4
平成17年度	7.8	6.9	5.5	4.3	5.3	4.2	5.7	3.9	4.1	6.4	7.7	8.9
平成18年度	7.7	6.7	6.5	4.0	2.3	3.2	3.9	5.3	4.4	6.6	4.8	5.4
平成19年度	5.5	5.2	4.1	4.4	3.6	2.9	4.6	4.7	7.1	7.5	7.5	5.1
平成20年度	4.9	4.9	3.4	4.6	1.8	3.1	4.4	3.9	4.7	6.9	8.0	5.5
平成21年度	5.8	4.8	5.0	4.4	2.8	2.4	4.3	6.3	5.0	4.8	5.1	3.7
平成22年度	5.4	4.7	3.8	5.6	2.9	2.7	4.3	4.4	4.2	6.0	6.5	4.7



平成22年度就職支援事業実施計画 (前期)

番号	月 日	対象 学生	ガイダンス等	内 容	参加者数
1	4月～6月(土・日)	学年不問	簿記3級講座	経済学部主催 担当:木戸田	49名
2	4/10～6/12	学年不問	簿記3級講座	担当 学校法人大原学園	55名
3	4/12(月) 大学会館研修室2 9:00～	4年生 修士2年	個別会社説明会	担当:日本鉄塔工業(株)	1名
4	4/14(水)13:00～14:30 教養221	3・4 年生	教員採用試験対策講座	担当:文化教育学部同窓会会長 宮島氏 受験ガイダンス	135名
5	4/14(水)16:20～17:50 教養221	学年不問	資格取得・公務員セミナー	担当:(株)大原専門学校 中村氏	242名
6	4/16(金)13:00～15:00 大学会館研修室2	4年生 修士2年	個別会社説明会	担当:システムラボラトリー(株)	2名
7	4/20(火) 大学会館研修室1 13:30～15:30	4年生 修士2年	個別会社説明会	担当:JA共済連佐賀県本部 北園氏	5名
8	4/20(火) 大学会館研修室2 13:30～15:30	4年生 修士2年	個別会社説明会	担当:大学生協 田村氏	10名
9	4/21(水) 大学会館研修室2 13:30～15:30	4年生 修士2年	川崎市教員採用試験説明会	川崎市教育委員会教職員課 丸山氏	6名
10	4/21(水) 教養211 16:20～17:50	3年生 修士1年	公務員志望者へのガイダンス	担当:学内課外公務員講座 佐賀祭学生生活協同組合 ・H21年度の受験状況と就職状況 ・H22年度の受験対策講座	166名
11	4/22(木) 大学会館研修室2 16:00～18:00	4年生 修士2年	東京都教員採用試験説明会	担当:東京都教育庁人事部人事選考課 大林氏	16名
12	4/22(木) 教養211 18:00～19:30	3年生 修士1年	公務員志望者へのガイダンス	担当:学内課外公務員講座 佐賀祭学生生活協同組合 ・H21年度の受験状況と就職状況 ・H22年度の受験対策講座	175名
13	4/28(水)13:00～14:30 教養221	3・4年生 修士2年 既卒者	教員採用試験対策講座	担当:文化教育学部同窓会会長 宮島氏 願書・自己PRの書き方	74名
14	4/28(水)16:20～17:50 教養大講義室	3・修士1年 生 (4・修士2年 生も可)	就職活動ガイダンス ～就職活動の流れと基礎知識～	担当:(株)毎日コミュニケーションズ 九州支社 香 田氏 ・就職活動の大まかな流れ・企業が求める人物像とは・ 内定獲得のポイント	282名
15	5/7(金)13:30～15:00 大学会館研修室2	4年生 修士2年	神戸市教員採用試験説明会	担当:神戸市教育委員会 百瀬氏	4名
16	5/12(水)14:40～16:10 教養221	3・4年生 修士2年 既卒者	教員採用試験対策講座	担当:文化教育学部同窓会会長 宮島氏 論文の指導(全体指導)	39名
17	5/12(水)16:20～17:50 教養211	3・修士1年 生 (4・修士2年 生も可)	就職ガイダンス ～インターンシップの概論と参加するた めのアクション方法～	担当:リクルート リクナビエリアプロディーサー 長岡氏	270名
18	5/13(木)・5/14(金) 5/17(月)・5/18(火) 10:00～ 13:30～ 大学会館 研1・2・3	4年生 修士2年	個別会社説明会	詳細はキャリアセンターのHPを参照	5/13-1 5/14-3 5/17-14 5/18-4

19	5/17(月) 17:50~19:30 学生センター2階 共同会議室	4年生 修士2年	長崎県教員採用試験説明会	担当:長崎県教育委員会 原田氏	8名
20	5/17(月)~5/18(火) 大学会館多目的 5/19(水)~21(金) 大学会館研修室1・2・3 13:00~17:00	3・4年生 修士2年 既卒者	教員採用試験対策講座	担当:文化教育学部同窓会 宮島、谷口、井上氏 論文の指導(個別指導)	5/17-1 5/18-0 5/19-4 5/20-2 5/21-7
21	5/19(水) 16:20~17:50 教養211	3・修士1年生 (4・修士2年生も可)	就職ガイダンス	担当:(株)毎日コミュニケーションズ 九州支社 就職情報事業本部 香田氏 ・就職活動における自己分析の重要性・自己分析の進め方・採用担当者が評価する自己PRとは?	259名
22	6/1(月)から6/23(水)まで	1-3年生 修士1年	R-CAP WEB 受験	受験料 3,200円 結果は事前配付し7月7日(水)R-CAP解説セミナー(大学負担)を実施 リクルートキャリアカウンセラーによる解説	26名
23	6/2(水) 12:00~15:30 大学会館多目的ホール	学年不問	移動ジョブカフェSAGA(於佐賀大学)職業適性診断を行う	随時(事前予約不要) 今回の移動ジョブカフェでは、就職に必要な自己分析の一環として、職業適性診断が行われる予定です。ジョブカフェSAGAは、ヤングハローワークが併設されており、40歳未満の就職を目指す若者が就職にいたるまでの様々なサービスが受けられる若年者就職支援センターとして佐賀市白山2丁目に設置されております。	65名
24	6/9(水) 16:20~17:50 総合情報基盤センター 中 演習室	3・修士1年生	マイナビ2012徹底活用講座	担当:(株)毎日コミュニケーションズ 九州支社 就職情報事業本部 香田氏 ~就職サイトの上手な活用方法について~ ・インターンシップの情報収集について ・今後の就職活動の進め方について (定員50名)	50名
25	6/10(木) 16:20~17:50 総合情報基盤センター 中 演習室	3・修士1年生	マイナビ2012徹底活用講座	担当:(株)毎日コミュニケーションズ 九州支社 就職情報事業本部 香田氏 ~就職サイトの上手な活用方法について~ ・インターンシップの情報収集について ・今後の就職活動の進め方について (定員50名)	41名
26	6/15(火) 14:40~17:50 学生センター2階会議室	4年生 修士2年	模擬面接指導	担当:キャリアカウンセラー 阿部 睦氏 定員10名	9名
27	6/18(金) 13:30~15:30 大学会館2階研修室2	経済・理工 4年生・修士 2年生	個別会社説明会	担当:扶桑建設工業株式会社	1名
28	6/18(金) 16:20~17:50 教養大講義室	3年生・修士 1 (2年生も 可)	就職対策講座 (企業志望者へ)	担当:日本経済新聞社西部支社 野中氏 ~就職活動における情報の活用の仕方~	96名
29	6/21(月)~6/22(火) 13:30~16:30 大学会館多目的ホール 研1・2・3	4年生 修士2年	学内合同会社説明会	担当:ユニバースクリエイト	6/21 63名 6/22 38名
30	6/22(火) 18:00~19:30 都市工学科大講義室	理工学部 3年生	就職対策支援講座 (数理科学科・知能情報システム学科・機能物質学科・機械システム工学科)	担当:リクルート 理系進路説明会~就職(一般企業・公務員)と大学院進学に関する説明会	70名
31	6/23(水) 13:00~14:30 都市工学科大講義室	理工学部 3年生	就職対策支援講座 (物理課学科・都市工学科・電気電子工学科)	担当:リクルート 理系進路説明会~就職(一般企業・公務員)と大学院進学に関する説明会	50名
32	6/23(水) 9:00~12:00 教養教育1号館2階124教室	3・4年生 修士2年 既卒者	教員採用試験対策講座	担当:文化教育学部同窓会 宮島氏 集団討論の指導	14名
33	6/23(水) 16:20~17:50 農学部大講義室	農学部 3年生	就職対策支援講座	担当:リクルート 理系進路説明会~就職(一般企業・公務員)と大学院進学に関する説明会	74名
34	6/23(水) 13:00~16:20 教養教育1号館3階134番教室	3年生・修士 1 希望者	インターンシップ選考対策講座	担当:マイナビ 香田氏	94名

35	6/30 (水) 10:00~12:00 大学会館 多目的ホール	3・4年生 修士2年 既卒者	教員採用試験対策講座	担当:文化教育学部同窓会 宮島 氏(瀬戸口氏) 一次試験対策(全体指導)	8名
36	7/2 (金)~16(金) 10:00~17:00 大学会館 研1・2・3	3・4年生 修士2年 既卒者	教員採用試験対策講座	担当:文化教育学部同窓会 宮島、谷口、井上氏 一次試験対策(個別面接、模擬授業)	延べ
37	7/7 (水) 14:40~16:10 大学会館 多目的ホール	1-3年生	R-CAP解説会 受検者(26)人	担当:R-CAP事務局認定活用トレーナー (キャリアカウンセラー)	16名
38	7/7 (水) 16:20~17:50 教養教育2号館1階211	留学生 学年不問	留学生のための就職支援対策講座	担当:リクルート 長岡氏 ~留学生に対する就職支援~ ・日本独自の「採用システム」・就職環境について・就職活動の流れ・企業が皆さんに求めるもの	7名
42	7/15 (木) ①14:40~16:10 ②16:20~17:50 学生センター2階会議室	3年生・修士1年	就職支援対策セミナー	担当:日経新聞 金清氏 ~企業にモテる!就活~ 経済情報を感じ取る習慣+情報をつなげて活用しよう	21名
40	7/21 (水) 13:00~14:30 教養221	3年生・修士1 4年生は希望者	就職ガイダンス	担当:(有)福岡心理テストセンター ・採用試験に用いられる各種試験の概説 ・SCOAについて ・クレペリン検査の模擬受験 700円 返送代込み	32名
43	7/21 (水) 15:00~17:00 図書館会議室	3年生・修士1年	インターンシップ事前講習会	担当:(株)ニューエイジ代表 立川恵子氏 ~インターンシップに臨む心構えとビジネスマナー~	19名
41	7/21 (水) 17:10~18:40 教養球幾大講義室	3年生 (2年生も可)	就職ガイダンス (企業志望者へ)	担当:日経就職ナビ 小嶋 氏 テーマ:2ヶ月間の夏期休暇をどう過ごすか ・会社見学、研究 ・OB訪問 ・面接の話題作り ・インターンシップについて	53名
44	7/22 (木) 13:30~16:00 医学部看護学科講義室4	2・3年生 4年生は希望者	第1回看護学科就職セミナー	担当:看護学科教員 第1部 ガイダンス ・看護学科長の挨拶(5分) ・進路のガイダンス(約20分) ・live Campusの説明(約20分) 第2部 看護部長の講和 休憩(5分) 第3部 体験報告と意見交換(約40分) 講師:看護師 山口 祥子 保健師 本山 佑子 助産師 乗井 結衣香 講演後各講師に分かれ質疑応答	68名
45	7/22 (木) 13:30~15:00 学生センター2階会議室	2010年度卒業・修了生	個別会社説明会	担当:コスモプラス	8名
46	7/27(火) 10:30~12:00 学生センター2階会議室	2010年度卒業・修了生	個別会社説明会	担当:三島光産株式会社	0名
47	7/28 (水) 13:30~15:30 大学会館多目的ホール	3年生・修士1年	インターンシップ事前講習会	担当:(株)ニューエイジ代表 立川恵子氏 ~インターンシップに臨む心構えとビジネスマナー~	20名
	7/29 (木) ①14:40~16:10 ②16:20~17:50 学生センター2階会議室	3年生・修士1年	就職支援対策セミナー	担当:日経新聞 金清氏 ~企業にモテる!就活~ 情報を数値やトレンドで確認しよう	①9名 ②4名
39	7/30(金) 14:00~15:30 学生センター2階会議室	2010年度卒業・修了生	個別会社説明会	担当:株式会社 悠香	10名
48	8/2 (月)~9(月) 8/16 (月)~20(金) 10:00~17:00 大学会館 研1・2・3	3・4年生 修士2年 既卒者	教員採用試験対策講座	担当:文化教育学部同窓会 宮島、谷口、井上氏 二次試験対策(個別面接、模擬授業)	名

平成22年度就職支援事業実施計画 (後期)

番号	月 日	対象学生	ガイダンス等	内 容	参加者数
1	9/29 (水) 9:30~16:30 グランデはがくれ	学部3年 修士1年	就職支援セミナー	担当: ジョブカフェSAGA 就職活動のノウハウを身につけ内定をGETしよう!	11名
2	9/30 (木) 13:00~17:00 附属図書館4階会議室	学部3年 修士1年	学内招致型インターンシップ	担当: 日本生命	18名
3	10/2 (土) ~ 11/20 (土) 12回 教室未定	学年不問	日本商工会議所簿記検定試験2級講座 (商業簿記編)	経済学部主催 佐大生対象 テキスト代2,000円が必要(講座無料)	27名
4	10/6 (水) 14:40~16:10 教養教育2号館221	学部3年・ 修士1年 (2年生も可)	就職支援対策講座 (企業志望者へ) 就勝のための着こなし講座	担当: 青山商事〔株〕佐賀店店長 永島氏 身だしなみ、スーツ着こなしのポイント 面接官からの目線	79名
5	10/6(水) 16:20~17:50 情報基盤 大演習室	学部3年生 修士1	就職ガイダンス (企業志望者へ)	担当 毎日コミュニケーションズ 小峪氏 マイナビ2012徹底活用講座② 10月からの就職活動の進め方 企業検索の方法、業界・職種研究 企業へのエントリー	110名
6	10/13(水) 14:40~16:10 教養教育2号館212室	学部3年生 (2年生も可) 修士1	就職支援対策講座 SPIの模擬受験と解説	担当: (有)福岡心理テストセンター吉田氏 SPI試験(非言語)の模擬受験 ・SPI試験の解法について 自己採点 受験料400円 問題集(300円)を購入できます。	62名
7	10/13 (水) 16:20~17:50 教養教育2号館221室	体育会系 学部3年生 修士1年	就職支援対策講座	担当: (株)ガーディアンシップ キャリアコンサルタント 体育会系学生への就職対策講座	12名
8	10/19(火) 18:00~ 教養教育2号館221室	学部2年生	公務員講座ガイダンス	担当: 就職課長・佐賀大学生協 ・新たな公務員試験制度について ・公務員ってどんな仕事?・公務員になるにはどうしたらいいの?・どんな勉強をするの?	238名
9	10/20(水) 12:00~ 15:30随時 教養教育運営機構会議室 (教養教育1号館1階)	学年不問	移動ジョブカフェSAGA(於佐賀大学) 職業適性診断を行う	随時(事前予約不要) 今回の移動ジョブカフェでは、就職に必要な自己分析の一環として、職業適性診断が行われる予定です。ジョブカフェSAGAは、ヤングハローワークが併設されており、40歳未満の就職を目指す若者が就職にいたるまでの様々なサービスが受けられる若年者就職支援センターとして佐賀市白山2丁目に設置されております。	63名
10	10/20(水) 14:40~16:10 教養教育2号館211室	学部3年生 修士1	就職支援対策講座	担当: 日系メディア 金清氏 企業にモテる!就活(ステップ1)	38名
11	10/20(水) 16:20~17:50 総合情報基盤センター 大演習室	学部3年生 修士1	就職ガイダンス	担当: リクルート 長岡氏 リクナビ2012活用した企業選びノウハウ講座	55名
12	10/25 (月)・10/26 (火) 13:30~16:30 大会会館 多目的ホール研1・2・3	4年生 修士2年生	学内合同会社説明会 (参加企業23社・21社)	アソウルファ 野見山氏 日本商工会議所委託事業	34名 31名
13	10/25 (月) 14:40~16:10 16:20~17:50 学生センター2階会議室	学部3年生 修士1	就職支援対策講座	担当: 日系メディア 金清氏 企業にモテる!就活(ステップ2)	7名

14	10/27(水) 16:20~17:50 文化教育学部2番教室	学部3年生 修士1	教員志望者へのガイダンス	担当: 学内課外教員講座 佐賀大学生生活協同組合 ・ H21年度の受験状況と就職状況 H23年度採用の受験対策講座 キャリアセンター長 池上先生挨拶	40名
15	11/1(月) 10:00~12:00 学生センター2階会議室	学部4年生 修士2年生	個別会社説明会	担当: ニュー長崎ビルディング株式会社 ホテル ニュー長崎	2名
16	11/4(木) 18:10~19:40 文化教育学部2番教室	学部3年生 修士1	教員志望者へのガイダンス	担当: 学内課外教員講座 佐賀大学生生活協同組合 ・ H21年度の受験状況と就職状況 H23年度採用の受験対策講座 キャリアセンター長 池上先生挨拶	63名
17	11/10(水) 14:40~16:00(文系) 16:20~17:50(理系) 教養教育大講義室 農学部大講義室	学部3年生 修士1	就職支援対策講座 (企業志望者へ) エントリーシート対策講座	担当: 毎日コミュニケーションズ 香田氏 ・ エントリーシートとは ・ 通過するエントリーシートのポイント ・ 効果的な自己PRと志望動機について	101名 193名
18	11/10(水) 14:40~16:10 16:20~17:50 学生センター2階会議室	学部3年生 修士1	就職支援対策講座	担当: 日系メディア 金清氏 企業にモテる! 就活(ステップ2)	4名 3名
19	11/16(火)午後予定 大会館多目的ホール	学部3年生 修士1	NHK one dayインターンシップ	NHK佐賀放送局・福岡放送局	29名
20	11/17(水) 13:00~16:10 大会館 多目的ホール・研1・2・3	学部3年生 修士1	内定体験報告会(企業・公務員志望者)	学部4年生 内定者30名予定	55名
21	11/24(水) 13:00~14:30 14:40~16:10 教養教育2号館212室	学部3年生 修士1	就職支援対策講座 SPIの模擬試験 (10/13と内容は違い、難しい問題です。)	担当: (有)福岡心理テストセンター吉田氏 SPI試験(言語)(非言語)の模擬受験 受験料400円	16名 8名
22	11/24(水) 16:20~17:50 教養教育大講義室	1年生~3年生	就職支援対策講座 内定に繋がるP.D.C.A	担当: 馬場講師 ~就職活動で内定を取る人、取らない人~	55名
23	11/24(水) 10:00~ 学生センター前	学部3年生 修士1	日経就職フォーラム(福岡マリンメッセ)無料バス2台(90名)	担当 日経就職ナビ	
24	11/27・11/28 Yahooドーム	学部3年生 修士1	〔参考〕マイナビ就職EXPO 佐賀企業コーナーあり バス有料往復1000円(1台45名)	担当 毎日コミュニケーションズ各自参加 Webで予約(学生各自)	
25	12/1~3(水・木・金) 9:30~12:30 13:30~16:30 大会館 多目的ホール、 研1・2・3	学部3年生 修士1	学内合同会社説明会	詳細はキャリアセンターのHP (http://job.admin.saga-u.ac.jp/)を参照	延べ 1264名 実人数 名
26	12/2(水)9:30~12:30 大会館2階研修室2	学部3年生 修士1	就活用メイクアップ講習会	担当: ミズ 西岡氏	43名
27	12/6(月) ①13:00~14:30 ②14:40~16:10 ③16:20~17:50 大会館多目的ホール	学部3年生 修士1	就職支援対策講座	担当: 毎コミ 香田氏 実践! グループディスカッション講座	33名 18名 32名
28	12/8(水) 14:30~15:30 教養教育1号館1階11教室	3年生 (2年生も可)	裁判所事務官I種、II種試験及び家庭裁判所調査官補I種試験採用試験、裁判所職員(事務官、書記官、家裁調査官)の職務内容説明会	担当: 佐賀地方裁判所、佐賀家庭裁判所 質疑応答の時間を設けたい、 さらに熱心な方には引続き説明いたします。	36名

29	12/8(水) 15:40~16:10 教養教育1号館1階111教室	3年生 (2年生も 可)	労働基準監督官採用試験説明会 労働基準監督官の職務内容、採用後の研修・処遇・福利厚生、試験概要、質疑応答	担当：佐賀労働局 総務部監督課	22名
30	12/8(水) 16:20~17:50 教養教育2号館221室	学部3年生 修士1	就職支援対策講座 面接対策講座	担当：インターナショナルエアーアカデミー 学院長 永江 静加 氏 1 企業が求める人材（人事担当者の思い、学生に求めたい気質、社会人として望むこと） 2 面接マナーの5原則（挨拶、表情、身だしなみ、言葉使い、態度） 3 ポジティブシンキング（夢は実現するためにある。「喜び」「感動」「満足」を見出す	99名
31	12/9(木) 13:00~17:50 大学会館研修室1.2.3	学部3年生 修士1	就職支援対策講座 面接指導81名予定	模擬面接の実施、総評と改善点の指導 (定員制1コマ790分9名×3)	20名
32	12/10(金) 13:00~17:50 大学会館研修室1.2.3	学部3年生 修士1	就職支援対策講座 面接指導81名予定	模擬面接の実施、総評と改善点の指導 (定員制1コマ790分9名×3)	29名
33	12/11(土) 8:00出発 11:00出発	学部3年生 修士1	リクルート開幕ライブ福岡（福岡ヤフードーム） 無料バス4台	担当 リクルート 各自参加	
34	12/15(水) 14:40~16:10 教養教育2号館212室	学部3年生 修士1	就職支援対策講座 SPI模擬試験(10/28、11/18と内容は違い、さらに難しい問題です。)	担当：(有)福岡心理テストセンター SPI試験(言語)(非言語)の模擬受験 受験料400円 自己採点	19名
35	12/15(水) 16:20~17:50 教養教育2号館221室	学部3年生 修士1	就職支援対策講座 ~内定獲得のための黄金ルール~	担当：日本経済新聞 野中氏	27名
36	12/16(木) 13:00~14:30 学生センター2階会議室	学部3年生 修士1	横浜市教員採用試験説明会	担当：横浜市教育委員会	5名
37	12/16(木) 15:00~16:30 学生センター2階会議室	学部3年生 修士1	神奈川県教員採用試験説明会	担当：神奈川県教育委員会	8名
38	12/17(金) 14:00~16:30 図書館会議室	学部3年生 修士1	学内One dayインターンシップ	担当：JTたばこ産業	28名
39	12/17(金)12/18(土) 学生センター前(18日のみ)	3年生 (理工系)	「業界研究セミナー」 福岡国際会議場	担当(株)学研メディコン	
40	12/21(火) 13:00~16:30 医学部看護学科 場所 看護学科講義室	3年生4年生 は希望者	就職支援対策講座 第2回就職セミナー	「面接について」 「具体的面接技法」 担当：インターナショナル・I7・アカデミー 人材教育事業部長 東 久美子氏	63名
41	12/22(水) 16:20~17:50 教養教育2号館221室	学部3年生 修士1	就職支援対策講座	担当：マイナビ 香田氏 面接官の視点を知る！面接対策講座 (DVD教材使用)	111名
42	1/11~13(火・水・木) 9:30~ 大学会館多目的ホール 研修室3	学部3年生 修士1	学内合同会社説明会	詳細はキャリアセンターのHP(http://job.admin.saga-u.ac.jp/)を参照	延べ 722名 実人数 302名
43	1/11(火) 13:00~16:50 大学会館研修1・2	学部3年生 修士1	就職支援対策講座 面接指導 30名予定	模擬面接の実施、総評と改善点の指導 (定員制1コマ70分10名) 担当：マイナビ、日経ナビ	19名
44	1/12(水) 13:00~16:50 大学会館研修1・2	学部3年生 修士1	就職支援対策講座 面接指導 30名予定	模擬面接の実施、総評と改善点の指導 (定員制1コマ70分10名) 担当：日経ナビ、リクナビ	23名
45	1/13(木) 13:00~16:50 大学会館研修1・2	学部3年生 修士1	就職支援対策講座 面接指導 30名予定	模擬面接の実施、総評と改善点の指導 (定員制1コマ70分10名) 担当：リクナビ、マイナビ	22名
46	1/19(水)9:00~16:30 バスツアー	学部3年生 修士1	企業との交流(企業訪問バスツアー)	担当：ジョブカフェ佐賀 訪問先：大塚製薬(工場)・佐賀銀行・佐賀新聞社	31名

47	1/21(金) 13:30~14:30 教養教育1号館2階129教室	学部3年生 修士1	個別会社説明会	担当: 明治グループ	66名
48	1/22(土) Yahooドーム	学部3年生 修士1	〔参考〕マイナビ就職EXPO 1000円バス1台未定(Webで登録)	担当 毎日コミュニケーションズ 各自参加	
49	1/26(水) 13:30~16:30 文教4号館4階会議室	学部3年生 修士1	学内One dayインターンシップ	担当: 山崎製パン 定員40名	38名
50	1/27(木) 14:30~15:30 教養教育1号館1階会議室	学部4年生 修士2年生	就職支援対策 就活RE:スタートセミナー	担当: ユニバースクリエイト ・就職活動の振り返り・九州地区の採用状況について・今後の就職活動方法について・就職支援機関の活用方法について	15名
51	2/9(水) 9:00~18:00 学生センター	学部3・4 年生 修士1・2 年生	就職支援対策(履歴書・エントリーシート添削指導)	担当: 阿部講師	8名
52	2/9(水) 10:00~17:00	学部3年生 修士1	リクルート開幕ライブ福岡(福岡ヤフードーム)	担当 リクルート 各自参加	
53	2/15(火)~2/18(金) ①10:00~ ②13:30~ 大会館研修室1・2	学部3年生 修士1	学内個別会社説明会	担当 参加申込企業	15Am-12・5名 Pm-0・3名
54	2/21(月) 9:00~18:00 学生センター2階会議室	学部3・4 年生 修士1・2 年生	就職支援対策(グループによる個別模擬面接・履歴書・エントリーシート添削指導)	担当: 國永講師	13名
55	2/21(月)~2/23(水) 13:30~ 大会館多目的ホール	学部3年生 修士1 (学部4・ 修士2)	学内合同会社説明会	担当: ユニバースクリエイト	93名
56	2/28(月) 9:00~18:00 学生センター2階会議室	学部3・4 年生 修士1・2 年生	就職支援対策(グループディスカッション・履歴書・エントリーシート添削指導)	担当: 國永講師	8名
57	3/1(火) 9:00~18:00	学部3・4 年生 修士1・2 年生	就職支援対策(グループによる個別模擬面接・履歴書・エントリーシート添削指導)	担当: 阿部講師	14名
58	3/3(木) 9:00~18:00 学生センター	学部3・4 年生 修士1・2 年生	就職支援対策(グループによる個別模擬面接・履歴書・エントリーシート添削指導)	担当: 石谷講師	3名
59	3/7(月) 9:00~18:00 学生センター2階会議室	学部3・4 年生 修士1・2 年生	就職支援対策(グループによる個別模擬面接・履歴書・エントリーシート添削指導)	担当: 阿部講師	9名
60	3/8(火) 9:00~18:00 学生センター2階会議室	学部3・4 年生 修士1・2 年生	就職支援対策(グループによる個別面接・グループディスカッション・履歴書・エントリーシート添削指導)	担当: 國永講師	6名
61	3/9(水) 15:30~ 学生センター2階会議室	学部3年生 修士1	個別会社説明会	担当: 長崎キャンオン	9名
62	3/10(木) 14:00~18:00 学生センター2階会議室	学部3・4 年生 修士1・2 年生	就職支援対策(グループによる個別面接・グループディスカッション・履歴書・エントリーシート添削指導)	担当: 田中講師	6名
63	3/15(火) 9:00~18:00 学生センター2階会議室	学部3・4 年生 修士1・2 年生	就職支援対策(グループによる個別模擬面接・履歴書・エントリーシート添削指導)	担当: 阿部講師	12名
64	3/16(水) 9:00~12:00 学生センター2階会議室	学部3・4 年生 修士1・2 年生	就職支援対策(グループによる個別模擬面接・グループディスカッション)	担当: 阿部講師	9名

65	3/17 (木) 9:00~18:00 学生センター	学部3・4 年生 修士1・2 年生	就職支援対策 (グループによる 個別模擬面接・履歴書・エント リーシート添削指導)	担当: 石谷講師	7名
66	3/18 (金) 9:00~18:00 学生センター2階会議室	学部3・4 年生 修士1・2 年生	就職支援対策 (グループによる 個別面接・グループディスカッ ション・履歴書・エントリー シート添削指導)	担当: 國永講師	17名
67	3/18 (金) 学生センター2階会議室	学部3年生 修士1	個別会社説明会	担当: 扶桑建設	1名
68	3/22 (火) 9:00~18:00 学生センター2階会議室	学部3・4 年生 修士1・2 年生	就職支援対策 (グループによる 個別模擬面接・履歴書・エント リーシート添削指導)	担当: 阿部講師	9名
69	3/23 (水) 9:00~18:00 学生センター2階会議室	学部3・4 年生 修士1・2 年生	就職支援対策 (グループによる 個別模擬面接・履歴書・エント リーシート添削指導)	担当: 國永講師	13名
70	3/24 (木) 9:00~18:00 学生センター	学部3・4 年生 修士1・2 年生	就職支援対策 (グループによる 個別模擬面接・履歴書・エント リーシート添削指導)	担当: 石谷講師	10名
71	3/25 (金) 9:00~12:00 学生センター2階会議室	学部3・4 年生 修士1・2 年生	就職支援対策 (グループによる 個別模擬面接・グループディス カッション)	担当: 阿部講師	7名
72	3/28 (月) 9:00~12:00 学生センター2階会議室	学部3・4 年生 修士1・2 年生	就職支援対策 (グループによる 個別模擬面接・グループディス カッション)	担当: 阿部講師	9名
73	3/29 (火) 9:00~18:00 学生センター2階会議室	学部3・4 年生 修士1・2 年生	就職支援対策 (グループディス カッション・履歴書・エント リーシート添削指導)	担当: 阿部講師	13名
74	3/30 (水) 9:00~18:00 学生センター2階会議室	学部3・4 年生 修士1・2 年生	就職支援対策 (グループディス カッション・履歴書・エント リーシート添削指導)	担当: 阿部講師	10名
75	3/31 (木) 9:00~18:00 学生センター2階会議室	学部3・4 年生 修士1・2 年生	就職支援対策 (グループディス カッション・履歴書・エント リーシート添削指導)	担当: 阿部講師	13名

平成22年度のインターンシップ参加状況

	実習先	実習期間	人数	内訳	所 属		
					人数	内訳	
民間企業 応募型	日本コンピューター	2010/08/25(水)	2	1	理工学部(知能情報システム学科)3年	1	理工学部(電気電子工学科)3年
	2010/09/28(火)	1	1	理工学部(知能情報システム学科)3年			
	熊本計算センター	2010/09/03(金)	1	1	理工学部(知能情報システム学科)3年		
	東和コンピューターマネジメント	2010/08/31(火)	2	1	理工学部(電気電子工学科)3年	1	理工学部(知能情報システム学科)3年
	2010/09/10(金)	1	1	理工学部(知能情報システム学科)3年			
	NTTデータ	2010/09/11(土)	1	1	理工学部(知能情報システム学科)3年		
	明和不動産	2010/09/14(火)	1	1	経済学部(経営・法律課程)3年		
	ユーコー	2010/08/27(金)	1	1	理工学部(物理科学科)3年		
	大日本印刷	2010/08/25(水)	1	1	文化教育学部(国際文化課程)3年		
	もち吉グループ	2010/08/17(火)	2	1	農学部(応用生物科学科)3年	1	農学部(生命機能科学科)3年
	アイ・ケイ・ケイ	2010/08/27(金)	2	1	文化教育学部(国際文化課程)3年	1	経済学部(経済システム課程)3年
	佐賀県農業協同組合(JAさが)	2010/08/27(金)	3	1	文化教育学部(国際文化課程)3年	1	経済学部(経営・法律課程)3年
	2010/09/15(水)	1	1	経済学部(経済システム課程)3年			
	ココヨ	2010/09/15(水)	1	1	工学系研究科(機械システム工学専攻)1年		
	富田薬品	2010/08/18(火)	2	1	理工学部(機能物質化学科)3年	1	理工学部(機能物質化学科)3年
	久光製薬	2010/09/07(火)	1	1	理工学部(機能物質化学科)3年		
	日本生命保険	2010/08/16(月)	1	1	文化教育学部(国際文化課程)3年		
	富士通	2010/09/14(火)	1	1	文化教育学部(国際文化課程)3年		
	丸菱	2010/09/14(火)	1	1	経済学部(経済システム課程)3年		
	コスモス薬品	2010/08/22(日)	1	1	文化教育学部(人間環境課程)3年		
三井住友銀行	2010/09/19(日)	1	1	文化教育学部(国際文化課程)3年			
小 計			25	25			
One-day Internship	日本生命保険	2010/09/30(木)	18	1	文化教育学部(国際文化課程)3年	1	経済学部(経営・法律課程)3年
					7	経済学部(経済システム課程)3年	
					1	経済学部(経済システム課程)4年	
					1	理工学部(知能情報システム学科)3年	
					1	理工学部(都市工学科)3年	
					3	農学部(生物環境科学科)3年	
					1	工学系研究科(知能情報システム工学専攻)1年	
					3	文化教育学部(学校教育課程)3年	
					2	文化教育学部(人間環境課程)2年	
					3	文化教育学部(人間環境課程)3年	
					1	文化教育学部(美術・工芸課程)2年	
					1	文化教育学部(美術・工芸課程)3年	
					2	経済学部(経営・法律課程)2年	
					2	経済学部(経営・法律課程)3年	
					2	経済学部(経済システム課程)2年	
6	経済学部(経済システム課程)3年						
1	理工学部(電気電子工学科)3年						
1	理工学部(都市工学科)3年						
1	工学系研究科(知能情報システム工学専攻)1年						
4	農学部(生物環境科学科)3年						
1	文化教育学部(国際文化課程)4年						
2	文化教育学部(人間環境課程)3年						
9	経済学部(経済システム課程)3年						
2	経済学部(経営・法律課程)3年						
10	農学部(生命機能科学科)3年						
3	農学部(生物資源科学専攻)1年						
1	文化教育学部(学校教育課程)3年						
1	文化教育学部(国際文化課程)3年						
2	文化教育学部(人間環境課程)3年						
2	経済学部(経営・法律課程)3年						
4	経済学部(経済システム課程)3年						
1	理工学部(機能物質科学科)3年						
5	農学部(応用生物科学科)3年						
4	農学部(生物環境科学科)3年						
11	農学部(生命機能科学科)3年						
1	工学系研究科(循環物質科学専攻)1年						
6	農学研究科(生物資源科学専攻)1年						
小 計			112	112			
合 計			137	137			

	実習先	実習期間	人数	内訳	所 属		
					人数	内訳	
Two-day Internship	官庁派遣型	筑後市役所	2010/08/19(木)~2010/08/20(金)	1	1	文化教育学部(人間環境課程)3年	
		小 計		1	1		
		民間企業 応募型	佐賀新聞社	2010/09/28(火)~2010/09/29(水)	1	1	経済学部(経営・法律課程)3年
		宮崎太陽銀行	2010/08/11(水)~2010/08/12(木)	1	1	経済学部(経営・法律課程)3年	
		毎日コミュニケーションズ	2010/09/14(火)・2010/09/16(木)	1	1	理工学部(知能情報システム学科)3年	
日本光電工業	2010/09/01(水)~2010/09/02(木)	1	1	工学系研究科(先端融合工学専攻)1年			
小 計			4	4			
合 計			5	5			
One or Two-Week Internship	官庁派遣型	農林水産省門司植物防疫所	2010/08/23(月)~2010/08/27(金)	1	1	農学研究科(生物資源科学専攻)1年	
		熊本県庁	2010/08/23(月)~2010/08/27(金)	1	1	農学部(生物環境科学科)3年	
		佐賀県庁	2010/08/18(水)~2010/08/25(水)	5	1	農学研究科(生物資源科学専攻)1年	
		2010/08/16(月)~2010/08/27(金)	1	1	農学部(応用生物科学科)3年		
		2010/08/30(月)~2010/09/10(金)	1	1	農学部(生物環境科学科)3年		
		2010/09/13(月)~2010/09/24(金)	2	2	経済学部(経営・法律課程)3年		
		2010/08/11(水)~2010/08/17(火)	1	1	農学研究科(生物資源科学専攻)1年		
		2010/08/16(月)~2010/08/27(金)	2	2	農学部(応用生物科学科)3年		
		2010/08/30(月)~2010/09/03(金)	1	1	農学部(生物環境科学科)3年		
		2010/08/30(月)~2010/09/10(金)	5	5	農学部(応用生物科学科)3年		
		佐賀県農業試験研究センター	2010/08/16(月)~2010/08/27(金)	9	2	農学部(応用生物科学科)3年	
		2010/08/30(月)~2010/09/03(金)	1	1	農学部(生物環境科学科)3年		
		2010/08/30(月)~2010/09/10(金)	5	5	農学部(応用生物科学科)3年		
		佐賀土木事務所	2010/08/16(月)~2010/08/27(金)	1	1	理工学部(都市工学科)3年	
		福岡県農業総合試験場	2010/08/30(月)~2010/09/10(金)	1	1	農学部(応用生物科学科)3年	
		国土交通省佐賀国道事務所	2010/08/23(月)~2010/09/03(金)	1	1	理工学部(都市工学科)3年	
		国土交通省九州地方整備局	2010/08/30(月)~2010/09/10(金)	2	2	理工学部(都市工学科)3年	
		小 計			21	21	
		民間企業 応募型	システムラボラトリー	2010/06/01(火)~2010/06/15(火)	1	1	工学系研究科(生体機能システム制御工学専攻)2年
		佐賀県国際交流協会	2010/09/14(火)~2010/09/19(日)	1	1	文化教育学部(国際文化課程)3年	
九州電力	2010/08/16(月)~2010/08/25(水)	3	1	理工学部(機械システム工学科)3年			
2010/08/23(月)~2010/08/26(木)	1	1	理工学部(電気電子工学科)3年				
2010/08/24(火)~2010/08/27(金)	1	1	工学系研究科(知能情報システム工学専攻)1年				
佐賀銀行	2010/08/25(水)~2010/08/27(金)	4	1	文化教育学部(人間環境課程)3年			
三原建築設計事務所	2010/08/23(月)~2010/09/03(金)	1	1	理工学部(都市工学科)3年			
長崎県央農業協同組合	2010/09/13(月)~2010/09/17(金)	1	1	農学部(応用生物科学科)3年			
理研農産加工	2010/08/25(水)~2010/08/30(月)	2	1	農学部(生命機能科学科)3年			
2010/08/25(水)~2010/08/31(火)	1	1					
デンソー九州	2010/08/17(火)~2010/08/21(土)	1	1	理工学部(機械システム工学科)3年			
東芝セミコンダクター	2010/08/17(火)~2010/08/27(金)	1	1	工学系研究科(電気電子工学専攻)1年			
名村造船所	2010/08/24(火)~2010/09/04(土)	1	1	理工学部(機械システム工学科)3年			
戸上電機製作所	2010/09/13(月)~2010/09/17(金)	1	1	理工学部(機械システム工学科)3年			
家畜改良センター岡崎牧場	2010/09/06(月)~2010/09/17(金)	1	1	農学部(応用生物科学科)3年			
佐賀県果樹試験場	2010/08/23(月)~2010/09/13(月)	1	1	農学部(応用生物科学科)3年			
佐世保重工業	2010/08/17(火)~2010/08/27(金)	1	1	理工学部(機械システム工学科)3年			
伊藤ハム	2010/09/13(月)~2010/09/18(土)	2	2	農学部(生命機能科学科)3年			
三菱重工高砂製作所	2010/08/30(月)~2010/09/10(金)	2	2	工学系研究科(機械システム工学専攻)1年			
三菱重工長崎事業所	2010/08/17(火)~2010/08/31(火)	1	1	工学系研究科(電気電子工学専攻)1年			
佐賀鉄工所	2010/08/30(月)~2010/09/09(木)	1	1	理工学部(機械システム工学科)3年			
アトリエ・ユーアンドエー	2010/09/01(水)~2010/09/14(火)	1	1	理工学部(都市工学科)3年			
天山酒造	2010/08/23(月)~2010/08/27(金)	4	3	農学部(生物環境科学科)3年			
1	農学研究科(生物資源科学専攻)1年						
キャディスと風建築工房	2010/09/06(月)~2010/09/17(金)	1	1	理工学部(都市工学科)4年			
西日本新聞社	2010/08/16(月)~2010/08/20(金)	1	1	経済学部(経営・法律課程)3年			
田中俊設計事務所	2010/08/23(月)~2010/09/04(土)	1	1	工学系研究科(都市工学専攻)1年			
九州沖縄農業研究センター	2010/08/30(月)~2010/09/10(金)	1	1	農学部(応用生物科学科)3年			
大成建設福岡支部	2010/08/23(月)~2010/09/03(金)	1	1	工学系研究科(都市工学専攻)2年			
石橋建築事務所	2010/08/23(月)~2010/09/03(金)	1	1	工学系研究科(都市工学専攻)2年			
丸勝大塚産業	2010/09/01(水)~2010/09/14(火)	1	1	農学部(生物環境科学科)4年			
日建設計	2010/08/16(月)~2010/09/01(水)	1	1	工学系研究科(都市工学専攻)1年			
唐津鋳工所	2010/09/21(火)~2010/09/30(木)	1	1	工学系研究科(機械システム工学専攻)1年			
小 計			40	40			
合 計			61	61			
唐津市	宮島醤油	2010/09/13(月)~2010/09/17(金)	1	1	農学研究科(生物資源科学専攻)1年		
小 計			1	1			
合 計			1	1			
総 計			204	204			

備考 各学部による単位認定型インターンシップ
 理工学部 学外実習 12名
 インターンシップ 11名
 農学部 インターンシップ 28名
 農学研究科 インターンシップ 3名
 工学系研究科 建築特別インターンシップ 14名
 参考 主教科目 インキュベート研究 9名
 文化教育学部(附属教育実践総合センター)所管 学校教育ボランティア のべ 152名 (単位認定なし)
 合計 229名

**平成22年度キャリアセンター自己点検・
評価に係る学外検証結果報告書**

平成 22 年度佐賀大学キャリアセンターの 自己点検・ 評価に係る学外検証

実施日時 : 平成 23 年 3 月 15 日 (木) 14 : 00 ~ 16 : 00

会 場 : キャリアセンター

学外検証者 : 国立大学法人九州工業大学

大学院情報工学研究院

キャリアセンター長

徳丸 雅夫

佐賀大学キャリアセンター 出席者

キャリアセンター長 池上 寿伸

キャリアセンター教授 緒方 正嗣

学務部就職支援課長 山中 健正

外部評価委員用の評価シート

分析項目 (I) キャリア教育

(評価の水準)

「期待される水準を上回る」

(判断理由)

それぞれの観点の状況を分析した結果、

○観点 (1) の「大学入門科目でのキャリア教育 (キャリアデザイン入門)」について

「キャリアデザイン入門」は、「将来の人生設計に関心と意欲を持ち、人生における働くことの意義について考えることで、学習態度は大きく変化するし、なぜ勉強をしなければならないのか、今の学習が将来どのような役に立つのかということについての発見や自覚が、若者を成長させる」ことを目的としている。従って、早い時期に、多くの学生に学ばせる (自覚を促す) ことが極めて重要だと考えられる。1年生の前期日程にて実施されていること、医学部を除く定員1150名に対して、受講者は、約820名、受講率71%と数多くの学生に実施しているという点から、

「期待される水準を上回る」

と判断される。

○観点 (2) の「教養教育科目としてのキャリア教育 (キャリアデザイン講座)」について

「(キャリアデザイン講座)」は、主に就職活動を開始する学部3年生後学期の学生を対象に行う15コマ (2単位) の講義である。この講義で重要なことは、実際に社会に出て活躍している多方面の方々から直接その経験を語ってもらい、人生のお手本を示してもらうことだと考えられる。本講座においては、佐賀大学同窓会の協力を得て、学生に近い目線で語れる若手のOB、OGを外部講師として招聘するなど、非常にユニークな運用をしており、学生による授業評価も非常に高い。学外との連携を図っている点、授業評価から推察される高い実効性を考えると「期待される水準を大きく上回る」の評価をしたいところではあるが、施設の容量、講師の確保などの理由により、受講を希望する学生の一部 (1/3程度) しか対応できていない状況を考えると

「期待される水準を上回る」

と判断される。

尚、キャリア教育については、目線の届く範囲で直接語りかけることが重要であると考えられる。講義内容をeラーニングシステムを利用して動画配信するなど努力はしているものの、教育効果は前述の方法に及ばないと考えられる。次年度以降、受講

希望者全員がこの講座を受けられるようご検討願いたい。

○観点（3）の「大学設置基準の改正関連」について

設置基準改正を受けて「佐賀大学キャリアガイダンス実施方針」は策定済みであるが、22年度末の現時点では、まだ、設置基準の改正で求められている内容が、具体化され、実施に移されている段階には至っていない。この点から、「期待される水準にある」と判断される。

分析項目（Ⅱ）就職支援

（評価の水準）

「期待される水準を上回る」

（判断理由）

それぞれの観点の状況を分析した結果、

○観点（1）の「就職相談員による個人相談」について

平成22年1月からは夏休み休業期間中を除き、平日の午後に常時1名を配置するなど、学生の就職相談を受ける体制を強化している。また、相談員も教職員経験者3人、ハローワークでの就職相談員経験者でキャリアカウンセラー、社会保険労務士などの有資格者3人の計6名をローテーションで配置するなど、相談員の質の確保にも努めている。この点から、

「期待される水準を上回る」

と判断される。

○観点（2）の「就職支援業者による就職ガイダンス」について

講演方式で行うガイダンスのみでなく、社会人としての基礎的なマナーや振る舞い、グループディスカッション等、演習を交えての支援も行っているという点から、

「期待される水準を上回る」

と判断される。

○観点（3）の「外部講師による模擬面接、SPI等の模擬試験等」について

模擬面接、SPI等の模擬筆記試験や、佐賀大学OBと同窓会の協力を得ての「教員採用試験対策講座」（無料）の実施など多くの機会を学生に与えている。この点から、

「期待される水準を上回る」

と判断される。

○観点（４）の「学内での合同会社説明会、個別会社説明会」について

学内での合同説明会のみならず、学外での大規模合同説明会への引率案内まで行っており、十分な機会を学生に与えていると考えられる。また、リーマンショック以降の厳しい就職状況に柔軟に対応し、学部４年生・修士２年生を対象とした説明会を追加開催するなど、一人でも多くの学生を就職させようとの意気込みを感じる。この点から、

「期待される水準を上回る」

と判断される。

○観点（５）の「その他の就職支援」について

キャリアセンターのホームページをリニューアルし各種の情報提供に加え、OB・OGのメッセージやキャリア支援プログラムを掲載するなど情報発信に努めている。また、キャリアセンター職員等が、佐賀大学の同窓会の行事に参加し、企業に在席しているOB等から就職情報の収集を行い、学生の就職先開拓に取り組む等、広範囲に活動の枠を広げようとしている。この点から、

「期待される水準を上回る」

と判断される。

○観点（６）の「大学設置基準の改正関連」について

初年次からのキャリア教育として、従来の大学入門科目に加えて、１，２年生に対する企業研究（企業見学や企業幹部による講演）の機械を、平成２３年度から、正課外で設けるべく準備中であるという点から、

「期待される水準にある」

と判断される。

分析項目（Ⅲ）インターンシップ

（評価の水準）

「期待される水準を上回る」

（判断理由）

それぞれの観点の状況を分析した結果、

○観点（１）の「インターンシップの実績」について

インターンシップについては、情報の発信、所属教員と学生の情報共有等システム化されて行われており、平成２２年度は延べ２８１人の学生が参加するなど多くの学生が参加できる仕組みができ上がっていると考えられる。また、参加した多くの学生がアンケートのなかで、「勤労観・職業意識形成に影響を受けた」「職業人に必要な、

知識を習得できた」と回答しており、実効性も確認できているという点から、「期待される水準を上回る」と判断される。

質の向上度の判断

(評価の水準)

「期待される水準を上回る」

(判断理由)

事例 1、2、3、4、5 の状況を分析した結果、

- ・学内におけるキャリア教育の認知度向上のみならず、学外に対してもキャリアセンターの紹介に努めている。また、小学校の教員に対しても「キャリア教育の必要性について」の出張講演を行うなど、初等教育におけるキャリア教育の普及にも尽力している。
- ・学内システムと携帯電話との連携を図り、就職情報を個人個人へ配布し、個人個人の内定情報を携帯電話から入力できるようにするなど、就職情報の提供機能と集約機能の高度化を図っている。
- ・「A・H・マズローの欲求の5段解説」などの古典的なキャリアデザイン理論の紹介をするなどキャリアデザイン講座の内容の充実を図っている。さらに、社会人基礎力などを紹介して、学生が自らのキャリアデザインを行うための指針を示している。
- ・文部科学省の緊急支援授業（GP）に「実践トライアングル型キャリア教育」が採択されるなど、新しい試みにも挑戦している。
- ・教育課程内外を通じた「社会的・職業的自立に向けた指導等（キャリアガイダンス）」を制度化している。また、キャリアデザイン講座の受講率（現状23%）の向上のため教務専門委員会にて諮っている。

以上の点から、

「期待される水準を上回る」

と判断される。

平成23年3月15日

外部評価委員：九州工業大学 大学院情報工学研究院
キャリアセンター長 徳丸雅夫

